学校コード F113310103732 注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分: 学部の設置

注1



注2

成蹊大学 経営学部

【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 成蹊学園 令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 学長室総合企画課

職名・氏名

電話番号 0422-37-3531

(夜間) 0422-37-3531

e — mail kikaku@jim. seikei. ac. jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、 当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

経営学部

< 総	8合経営学科>	ページ	ツ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	3
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	7
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3	3C
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3	33
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3	36
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 7	2
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 7	3

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 成蹊学園

- (2) 大 学 名 **成蹊大学**
- (3) 調査対象大学等の位置

〒180−8633

東京都武蔵野市吉祥寺北町3丁目3番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(ツクダ カズオ) 佃 和夫 (平成19年3月就任)	(コバヤシ ケン) 小林 健 (令和3年4月就任)	任期満了のため交代 令和3年4月1日 (3)
学長	(キタガワ ヒロシ) 北川 浩 (平成28年4月就任)	(モリ ユウイチ) 森 雄一 (令和4年4月就任)	任期満了のため交代 令和4年4月1日 (4)
学部長	(ウエダ (マツザキ) ユタカ) 上田 (松崎) 泰 (令和2年4月就任)		
学科長等	(タグチ マコト) 田口 誠 (令和2年4月就任)	(ヤマザキ ユカリ) 山崎 (野牧) 由香里 (令和4年4月就任)	任期満了のため交代 令和4年4月1日 (4)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)
 - 令和4年度に報告する内容 → (4)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、</u> <u>別ファイルにて提出してください</u>(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)を 確認してください)。
 - ・ <u>様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備 考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	1佣 万
経営学部 総合経営学科 学士(経営学)	経済学関係	4	290	年次 一 人	1160		

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択すると ともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	平均入学定員		備考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	1)用
A 入学定員	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	(—) [—]	人 人 290 (—) [—]	人 人 290 (—) [—]	人 人 290 (—) [—]			
志願者数	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	4484 — (—) (—) [8] [—]	3856 — (—) (—) [3] [—]	3638 — (—) (—) [3] [—]			
受験者数	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	4220 — (—) (—) [8] [—]	3692 — (—) (—) [3] [—]	3493 — (—) (—) [3] [—]	1. 06倍	—倍	
合格者数	— — — (—) [—]	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	803 — (—) (—) [8] [—]	1016 — (—) (—) [1] [—]	916 — (—) (—) [3] [—]			
B 入学者数		— — — — — — — — — — — — — — — — — — —	304 — (—) (—) [2] [—]	325 — (—) (—) [1] [—]	298 — (—) (—) [3] [—]			
入学定員超過率 B/A	_	_	1. 04	1. 12	1. 02			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出</u> してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 3	0 年度	令和え	年度	令和 2	2 年度	令和 (3 年度	令和 4	1年度	仿	<u>*</u>	考
学	年	春季入学	その他の学期	1)!	Ħ	75								
		_	_	_	_	304	_	330	_	299	_			
	1 年次	[—]	[—]	[—]	[_]	[2]	[—]	[1]	[—]	[3]	[—]			
		(—)	(-)	(—)	(—)	(—)	(—)	(1)	(—)	(1)	(—)			
				_	_	_	_	301	_	329	_			
	2 年次			[—]	[—]	[—]	[—]	[2]	[—]	[1]	[—]			
				(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)			
						_	_	_	_	301	_			
	3 年次					[—]	[—]	[—]	[—]	[2]	[—]			
						(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)			
								_	_	_	_			
	4 年次							[—]	[—]	[—]	[—]			
								(—)	(—)	(—)	(—)			
		_	_	_	-	30	04	63	31	92	29			
	計	[–	-]	[–	-]	[2]	[3]	[6]			
		(–	-)	(–	-)	(–	-)	(1)	(1)			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - []内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	+	主な退学理由					
対象年度	正丁省双(0)	应于"日奴(d)	入学した年度	退字	者数	(留学生の理由は[]書き)					
					うち留学生数						
平成30年度	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人						
令和元年度	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人						
月和九十尺	X	X	令和元年度	- 人	- 人						
			平成30年度	- 人	- 人						
令和2年度	304 人	0 人	令和元年度	- 人	- 人						
			令和2年度	0 人	0 人						
			平成30年度	- 人	- 人						
令和3年度	632 人	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人	令和元年度	- X	- 人	
			令和2年度	2 人	0 人	他大学進学(1名)、進路再考(1名)					
			令和3年度	0 人	0 人						
			平成30年度	- 人	- 人						
			令和元年度	- 人	- 人						
令和4年度	929 人	1 人	令和2年度	1 人	0 人	その他(1名)					
			令和3年度	0 人	0 人						
			令和4年度	0 人	0 人						
合 計		3 人		3 人	0 人						

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・学力不足・他の教育機関への入学・転学・海外留学・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) **#VALUE!** % 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) 【令和2年度】 令和2年度の退学者数(a) % 令和2年度の在学者数(b) 【令和3年度】 令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b) 0.31 % 【令和4年度】 令和4年度の退学者数(a) 令和4年度の在学者数(b) %

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<経営学部 総合経営学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

単位数 専任教員等の配置 配 任 科目 区分 当 年 授業科目の名称 自 教 次 師 由 授 College English (Listening & Speaking) 4 1前 1前 6 ollege English (Reading & Writing) I 1後 1後 College English (Reading & Writing) II 6 1前 Intensive English I 1後 Intensive English II 2前 2後 College English (Integrated Skills) II 1前 TOEFL Preparation Introduction TOEFL Preparation Intermediate 1後 1前 TOEIC Preparation Introduction 1後 TOEIC Preparation Intermediate IELTS Preparation Introduction 1前 IELTS Preparation Intermediate 1後 基礎からのコミュニケーション英文法 1前 2 自分でデザインする英語学習 1前 2 英語発音トレーニング 英語読解トレーニング 1前 2 Presentation Skills Basic 1前 2 Discussion Skills Basic 1前 共 Writing Skills (Paragraph) 1前 2 通 科 resentation Skills Intermediate 1後 2 目 1後 Discussion Skills Intermediate 外 玉 1後 Writing Skills (Essay) 2 多読で学ぶ英語と文化 2前 2 英 語 科 映画で学ぶ英語と文化 2前 2 ドラマで学ぶ英語と文化 2前 歌で学ぶ英語と文化 2前 メディアで学ぶ英語と文化 2前 キャリアのための英語と文化 2前 2 TOEFL Preparation Advanced I 1前 1後 TOEFL Preparation Advanced II IELTS Preparation Advanced I 1前 IELTS Preparation Advanced II 1後 TOEIC Preparation Advanced 1前 Media English 2前 2 Academic Listening 2前後 Cross Cultural Communication Skills 2前後 Discussion & Presentation 2後 2 English for the Workplace 2後 2 2前後 Essay Writing 2前後 Intensive Reading 2 1 World Englishes 2後 小計(43科目) 63 2 18

【令和4年度】

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	曲	授	教 授	師	教	手	兼 担
	College English (Listening & Speaking) I	1前	1								12
	College English (Reading & Writing) I	1前	1								12
	College English (Listening & Speaking) II	1後	1								12
	College English (Reading & Writing) II Intensive English I	1後 1前	1	1		1					12 1
	Intensive English II	1後		1		1					1
	College English (Integrated Skills) I	2前		1		,	0				11
	College English (Integrated Skills) II	2後		1			0				11
	TOEFL Preparation Introduction	1前後		1							1
	TOEFL Preparation Intermediate	1前後		'							
											2
	TOEIC Preparation Introduction			1							3
	TOEIC Preparation Intermediate	1前後		1							4
	IELTS Preparation Introduction			1							2
	IELTS Preparation Intermediate			1							2
	基礎からのコミュニケーション英文法	1前		2							1
	自分でデザインする英語学習			2			0				1
	英語発音トレーニング	1前後		2							1
	英語読解トレーニング	1後		2							2
全	Presentation Skills Basic			2			0				2
学共	Discussion Skills Basic	1前後		2			0				2
通科	Writing Skills (Paragraph)	1後		2		1	0				
Ħ	Presentation Skills Intermediate	1後		2		1	0				
外国	Discussion Skills Intermediate	1前		2			0				1
語	Writing Skills (Essay)	1後		2			0				1
英	多読で学ぶ英語と文化 I (名称変更)			2		1					3
語 科	多読で学ぶ英語と文化Ⅱ	2後		2							1
目	映画で学ぶ英語と文化	2前後		2		1					4
	ドラマで学ぶ英語と文化	2前後		2		1					2
	歌で学ぶ英語と文化	2前後		2		1					2
	メディアで学ぶ英語と文化	2前後		2							3
	キャリアのための英語と文化	2前後		2							2
	TOEFL Preparation Advanced I	1前		1							1
	TOEFL Preparation Advanced II	1後		1							1
	IELTS Preparation Advanced I	1前		1							1
	IELTS Preparation Advanced II	1後		1							1
	TOEIC Preparation Advanced	1前後		1							2
	Media English	2前後		2		0					2
	Academic Listening	2前後		2							1
	Cross Cultural Communication Skills (未開業)	休講		2							0
	Discussion & Presentation	2後		2		1					0
	English for the Workplace	2前		2							1
	Essay Writing	2後		2		1	0				0
	Intensive Reading	2前		2			0				1
	World Englishes	2後		2		1					
	小計(44 科目)	_	4	65	0	2	0	0	0	0	54

科目	ᅜ	配当		単位数				員等			兼任	科
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	· 兼 担	1º
	ドイツ語基礎A I	1前		1	Ш	18	18	Dili	72		1	
	ドイツ語基礎B I	1前		1							1	
	フランス語基礎A I	1前		1							1	
	フランス語基礎B I	1前		1							1	
	スペイン語基礎A I	1前		1							2	
	スペイン語基礎B I	1前		1							3	
	中国語基礎A I	1前		1							4	
	中国語基礎B I	1前		1							4	
	韓国語基礎AI	1前		1							1	
	韓国語基礎BI	1前		1							1	
	ドイツ語基礎AⅡ	1後		1							1	
	ドイツ語基礎BⅡ	1後		1							1	
	フランス語基礎A Ⅱ	1後		1							1	
	フランス語基礎B Ⅱ	1後		1							1	
	スペイン語基礎A Ⅱ	1後		1							2	
	スペイン語基礎BⅡ	1後		1							3	
	中国語基礎AII	1後		1							4	
	中国語基礎BⅡ	1後		1							4	
	韓国語基礎AII	1後		1							1	
	韓国語基礎BⅡ	1後		1							1	
	ドイツ語演習コミュニケーション I	1前		2							1	
	ドイツ語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							1	
	ドイツ語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1	
全	ドイツ語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1	
学 共	ドイツ語演習コミュニケーションⅤ	2前		2							1	
通科	フランス語演習コミュニケーション Ι	1前		2							1	
Ħ	フランス語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							1	
· 外	フランス語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1	
国語	フランス語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1	
• 纫	フランス語演習コミュニケーションV	2前		2							1	
多 卜	スペイン語演習コミュニケーション I	1前		2							1	
· 国 浯	スペイン語演習コミュニケーション II	1後		2							1	,
4	スペイン語演習コミュニケーション皿	2前		2							1	
∄	スペイン語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1	
	スペイン語演習コミュニケーションV	2前		2							1	
	中国語演習コミュニケーション Ι	1前		2							1	
	中国語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							1	
	中国語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1	
	中国語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1	
	中国語演習コミュニケーションV	2前		2							1	
	韓国語演習コミュニケーション I	1前		2							1	
	韓国語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							1	
	韓国語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1	
	韓国語演習コミュニケーションIV	2後		2							1	
	韓国語演習コミュニケーションⅤ	2前		2							1	
	ドイツ語演習言語と文化 I	2前		2							1	
	ドイツ語演習言語と文化Ⅱ	2後		2							1	
	ドイツ語演習言語と文化皿	2前		2							1	
	ドイツ語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1	
	フランス語演習言語と文化 I	2前		2							1	
	フランス語演習言語と文化 Ⅱ	2後		2							1	
	フランス語演習言語と文化皿	2前		2							1	
	フランス語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1	
	スペイン語演習言語と文化 I	2前		2							1	
	スペイン語演習言語と文化 Ⅱ	2後		2							1	
	スペイン語演習言語と文化皿	2前		2		1						
						_						

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	ドイツ語基礎A I	1前		1							1
	ドイツ語基礎B I	1前		1							1
	フランス語基礎A I	1前		1							1
	フランス語基礎B I	1前		1							1
	スペイン語基礎A I	1前		1							3
	スペイン語基礎B I	1前		1							3
	中国語基礎A I	1前		1							4
	中国語基礎BI	1前		1							4
	韓国語基礎AI	1前		1							2
	韓国語基礎BI	1前		1							2
	ドイツ語基礎A Ⅱ	1後		1							1
	ドイツ語基礎BⅡ	1後		1							1
	フランス語基礎A Ⅱ	1後		1							1
	フランス語基礎BⅡ	1後		1							1
	スペイン語基礎AⅡ	1後		1							3
	スペイン語基礎BII	1後		1							3
	中国語基礎AII	1後		1							4
	中国語基礎BII	1後		1							4
	韓国語基礎AⅡ	1後		1							2
	韓国語基礎BII	1後		1							2
	ドイツ語演習コミュニケーションI	1前		2							2
	ドイツ語演習コミュニケーションⅡ	1後		2							1
	ドイツ語演習コミュニケーションⅢ										<u>'</u>
	ドイツ語演習コミュニケーションIV	2前		2							'
全学	ドイツ語演習コミュニケーションV	2後 2後		2							'
共通	フランス語演習コミュニケーション I										'
科		1前		2							'
目・	フランス語演習コミュニケーションⅡ	1後		2							
外 国	フランス語演習コミュニケーションⅢ	-133		2							1
語	フランス語演習コミュニケーションIV	- 124		2							1
初修	フランス語演習コミュニケーション Ⅴ (未開業)	休講		2							0
外	スペイン語演習コミュニケーション I	1前		2							2
国語	スペイン語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							2
科目	スペイン語演習コミュニケーションⅢ	-133		2							1
	スペイン語演習コミュニケーションⅣ	- 124		2							1
	スペイン語演習コミュニケーションⅤ	-133		2							1
	中国語演習コミュニケーション I	1前		2							4
	中国語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							4
	中国語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							2
	中国語演習コミュニケーションIV	2後		2							2
	中国語演習コミュニケーションV	2前		2							1
	韓国語演習コミュニケーション I	1前		2							1
	韓国語演習コミュニケーションⅡ	1後		2							1
	韓国語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1
	韓国語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1
	韓国語演習コミュニケーションV	2前		2							1
	ドイツ語演習言語と文化 I	2前		2							1
	ドイツ語演習言語と文化Ⅱ	2後		2							1
	ドイツ語演習言語と文化Ⅲ	2前		2							1
	ドイツ語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1
	フランス語演習言語と文化 I	2前		2							1
	フランス語演習言語と文化Ⅱ	2後		2							1
	フランス語演習言語と文化Ⅲ	2前		2							1
	フランス語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1
	スペイン語演習言語と文化 I	2前		2							1
	スペイン語演習言語と文化 II	2後		2							1
	スペイン語演習言語と文化皿(未開業)	休講		2		0					0
	スペイン語演習言語と文化Ⅳ	2後		2		0		L_			1

利口		配当	į	单位数	女	専	任教			置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	中国語演習言語と文化 I	2前		2							1
	中国語演習言語と文化 II	2後		2							1
	中国語演習言語と文化Ⅲ	2前		2							1
	中国語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1
	韓国語演習言語と文化 I	2前		2							1
	韓国語演習言語と文化 II	2後		2							1
	韓国語演習言語と文化Ⅲ	2前		2							1
	韓国語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1
	ドイツ語演習検定対策 I	2前		2							1
	ドイツ語演習検定対策 Ⅱ	2後		2							1
	ドイツ語演習検定対策皿	2前		2							1
	ドイツ語演習検定対策IV	2後		2							Ι,
	フランス語演習検定対策Ⅰ	2前		2							1
	フランス語演習検定対策Ⅱ	2後		2							1
	フランス語演習検定対策皿	2前		2							1
	フランス語演習検定対策Ⅳ	2後		2							1
	スペイン語演習検定対策 I	2前		2							1
全	スペイン語演習検定対策 🏻	2後		2							1
学共	スペイン語演習検定対策皿	2前		2							1
通	スペイン語演習検定対策Ⅳ	2後		2							1
科 目	中国語演習検定対策I	2前		2							1
• 外	中国語演習検定対策Ⅱ	2後		2							1
国語	中国語演習検定対策皿	2前		2							1
•	中国語演習検定対策IV	2後		2							1
初修	韓国語演習検定対策 I	2前		2							1
外 国	韓国語演習検定対策Ⅱ	2後		2							1
語科	韓国語演習検定対策Ⅲ	2前		2							1
目	韓国語演習検定対策IV	2後		2							1
	ドイツ語演習プレゼンテーション I	2前		2							
	ドイツ語演習プレゼンテーションⅡ										1
		2後		2							1
	フランス語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
	フランス語演習プレゼンテーション ΙΙ	2後		2							1
	スペイン語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
	スペイン語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
	中国語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
	中国語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
	韓国語演習プレゼンテーション Ι	2前		2							1
	韓国語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
	世界の言語(ロシア語 I)	1前		1							1
	世界の言語(ロシア語 II)	1後		1							1
	世界の言語(タイ語 I)	1前		1							1
	世界の言語(タイ語Ⅱ)	1後		1							1
	世界の言語(イタリア語 I)	1前		1							1
	世界の言語(イタリア語Ⅱ)	1後		1							1
	小計(101科目)	_	0	176	0	1	0	0	0	0	37

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	中国語演習言語と文化 I	2前		2							1
	中国語演習言語と文化 II	2後		2							1
	中国語演習言語と文化皿	2前		2							1
	中国語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1
	韓国語演習言語と文化 I	2前		2							1
	韓国語演習言語と文化 II	2後		2							1
	韓国語演習言語と文化皿	2前		2							1
	韓国語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1
	ドイツ語演習検定対策 I	2前		2							1
	ドイツ語演習検定対策 Ⅱ	2後		2							1
	ドイツ語演習検定対策Ⅲ	2前		2							1
	ドイツ語演習検定対策IV	2後		2							1
	フランス語演習検定対策 I	2前		2							1
	フランス語演習検定対策 Ⅱ	2後		2							1
	フランス語演習検定対策皿	2前		2							1
	フランス語演習検定対策Ⅳ	2後		2							1
	スペイン語演習検定対策 I	2前		2							2
全	スペイン語演習検定対策 II	2後		2							1
全学共	スペイン語演習検定対策Ⅲ	2前		2							1
通科	スペイン語演習検定対策Ⅳ	2後		2							1
目	中国語演習検定対策 I	2前		2							1
· 外	中国語演習検定対策Ⅱ	2後		2							1
国語	中国語演習検定対策Ⅲ	2前		2							1
• 初	中国語演習検定対策IV	2後		2							1
修外	韓国語演習検定対策 I	2前		2							1
玉	韓国語演習検定対策Ⅱ	2後		2							1
語 科	韓国語演習検定対策皿	2前		2							1
目	韓国語演習検定対策IV	2後		2							1
	ドイツ語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
	ドイツ語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
	フランス語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
	フランス語演習プレゼンテーション II	2後		2							1
	スペイン語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
	スペイン語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
	中国語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
	中国語演習プレゼンテーションⅡ	2後		2							1
	韓国語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
	韓国語演習プレゼンテーションⅡ	2後		2							1
	世界の言語(ロシア語 I)	1前		1							1
	世界の言語(ロシア語Ⅱ)	1後		1							1
	世界の言語(タイ語 I)	1前		1							1
	世界の言語(タイ語 II)	1後		1							1
	世界の言語(イタリア語 I)	1前		1							1
	世界の言語(イタリア語 II)	1後		1							1
	小計(101科目)	_	0	176	0	0	0	0	0	0	44

ti e		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
	B BB	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	実践日本語表現 実践話し方入門	1前後		2							1
	日本語表現講義	1前後		2							1
全 学	実践漢字講座	1後		2							1
共通	語彙・読解講座	1後 1後		2							1
科	品乗・説解講座 古典に学ぶ日本語表現	1前後		2							' 1
=	実用文書の作り方・情報の伝え方			2							2
技 能	テーマ別日本語表現(文芸をたのしむ)	2後		2							1
日	テーマ別日本語表現(成蹊俳句教室)	2前		2							'
本 語		-63		_							ľ
力 科	テーマ別日本語表現(源氏物語を読む)	2前		2							1
目	テーマ別日本語表現(文章表現を磨く)	2前後		2							1
	テーマ別日本語表現(話し方を磨く)	2前		2							1
			0	24	0	0	0	0	0	0	9
	キャリアプランニング	1前後		2						-	2
全学	ビジネストレーニングセミナー	1後		2							1
共	キャリアセミナー	2前後		2							1
通 科	グローバルキャリアセミナー	2後		2							1
目・	キャリア発展講義	2後		2							1
技能	日本企業の現状と展望	3後		2		2					
£ • +	インターンシップ準備講座	3前		2							1
ヤ	インターンシップ実習	3前		2							1
リア	発展インターンシップ準備講座	3前		2							1
教育	発展インターンシップ実習	3後		2							1
科 目	Global Career Design	3後		2							1
	小計(11科目)	_	0	22	0	2	0	0	0	0	5
全	情報基礎	1前		2							3
学共	情報活用A	1後		2							1
通	情報活用B	1後		2							1
科 目	情報活用C	1後		2							1
· 技	情報活用D	1後		2							1
能 •	情報活用E	1後		2							1
情 報	情報活用F	1後		2							1
基盤											
科目											
	小計(7科目)		0	14	0	0	0	0	0	0	5
全学	健康・スポーツ演習A	1前		2							10
共通科	健康・スポーツ演習B	1後		2							10
ポー・	スポーツと科学	1後		2							1
ツ技能	健康と科学	1後		2							1
目。健	スポーツと文化	1後		2							1
康 •	スポーツと社会	1後		2							1
ス	小計(6科目)		0	12	0	0	0	0	0	0	10
İ	お出の甘味	4-4-11								1	1
	哲学の基礎	1前後		2							_
全	倫理学の基礎	1前後		2							1
全学共	倫理学の基礎 現代社会と哲学	1前後		2							1
共 通	倫理学の基礎 現代社会と哲学 現代社会と倫理学	1前後 1後 1後		2 2 2							1
共	倫理学の基礎 現代社会と哲学 現代社会と倫理学 文学への招待	1前後 1後 1後 1前後		2 2 2 2							1 1
共通科目・教	倫理学の基礎 現代社会と哲学 現代社会と倫理学 文学への招待 芸術への招待	1前後 1後 1後 1前後 1前後		2 2 2 2 2							1 1 2
共通科目・教養基	倫理学の基礎 現代社会と哲学 現代社会と倫理学 文学への招待 芸術への招待 カルチュラル・スタディーズ	1前後 1後 1後 1前 1前 1前 1前		2 2 2 2 2 2			1				1 1
共通科目・教養基礎・	倫理学の基礎 現代社会と哲学 現代社会と倫理学 文学への招待 芸術への招待 カルチュラル・スタディーズ 心理学の基礎	1前後 1後 1前前前前前前 1前後		2 2 2 2 2 2 2			1				1 1 2 3
共通科目・教養基礎・	倫理学の基礎 現代社会と哲学 現代社会と倫理学 文学への招待 芸術への招待 カルチュラル・スタディーズ 心理学の基礎 自己理解の心理学	1前後 1後 1前 前前前後後後後後後後後後後後後後後後後後後後後		2 2 2 2 2 2 2 2			1				1 1 1 2 3
共通科目・教養基	倫理学の基礎 現代社会と哲学 現代社会と倫理学 文学への招待 芸術への招待 カルチュラル・スタディーズ 心理学の基礎	1前後 1後 1前前前前前前 1前後		2 2 2 2 2 2 2			1				1 1 1 2 3

		配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	実践日本語表現	1前後		2							4
	実践話し方入門	1前後		2							2
全	日本語表現講義	1前後		2							1
学共	実践漢字講座	1前後		2							1
通科	語彙·読解講座	1前後		2							1
i i	古典に学ぶ日本語表現	1前後		2							2
技能	実用文書の作り方・情報の伝え方			2							2
•	テーマ別日本語表現(文芸をたのしむ)	2後		2							1
日 本	テーマ別日本語表現(成蹊俳句教室)(未開講)	休講		2							0
語力	テーマ別日本語表現(俳句作りをたのしむ)	2前		2							1
科目	テーマ別日本語表現(源氏物語を読む)	2前		2							1
	テーマ別日本語表現(文章表現を磨く)	2前後		2							1
	テーマ別日本語表現(話し方を磨く)	2前		2							1
	小計(13科目)	_	0	26	0	0	0	0	0	0	14
△	キャリアプランニング	1前後		2							5
全 学 #	ビジネストレーニングセミナー	1後		2							1
共通	キャリアセミナー	2前後		2							6
科目	グローバルキャリアセミナー	2後		2							1
· 技	キャリア発展講義	2後		2							1
能 •	日本企業の現状と展望	2後		2		1					
キャ	インターンシップ準備講座インターンシップ実習	3前		2							1
リア	インダーンシップ美音 発展インターンシップ準備講座	3後 3前		2							,
, 教 育	発展インターンシップ実習	3後		2		'					1
科目	Richard Career Design	3後		2		1					0
н	小計(11科目)		0	22	0	2	0	0	0	0	14
	情報基礎	1前	_	2	_	_			_		3
全学	情報活用A	1後		2							1
共通	情報活用B	1後		2							1
科目	情報活用C	1後		2							1
I· 技	情報活用D	1後		2							1
能	情報活用E	1後		2							1
情	情報活用F	1後		2							1
報基	Python 入門	1後		2							1
盤 科	データサイエンス入門	1後		2							1
目	小計(9科目)	_	0	18	0	0	0	0	0	0	7
全学	健康・スポーツ演習A	1前		2				1			18
共通	健康・スポーツ演習B	1後		2				1			18
ポーポー	スポーツと科学	1前		2				1			0
- ツ 対 技	健康と科学	1前		2							1
目・	スポーツと文化	1後		2							1
健 康	スポーツと社会	1前		2							1
ス	小計(6科目)	-	0	12	0	0	0	1	0	0	20
	哲学の基礎	1前後		2							2
^	倫理学の基礎	1前後		2							2
全学:	現代社会と哲学	1後		2							1
共通	現代社会と倫理学	1後		2							1
科目	文学への招待	1前後		2							3
• 教	芸術への招待	1前後		2							2
養基	カルチュラル・スタディーズ	1前後		2							4
礎	心理学の基礎	1前後		2		1	0				2
· 소	自己理解の心理学	1前後		2							3
人文学	教育原理	1前後		2							2
	教育心理学	1前後		2							2
	小計(11科目)	 	0	22	0	1	0	0	0	0	21

		配	È	单位数	汝	専	任教]員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	政治学の基礎	1前後		2							1
全学	社会学と現代	1前後		2							2
共	日本国憲法	1前後		2							2
通 科	市民生活と法A	1前		2							1
目・	市民生活と法B	1後		2							1
教 養	現代のマスメディア	1前		2							1
基礎	社会心理学入門	1前		2							1
•	学校と社会	1後		2							1
社会	近現代日本史A	1前後		2							1
科 学	近現代日本史B	1前後		2							1
	現代社会の地理	1前後		2	_		_	_	_	_	2
	小計(11科目)		0	22	0	0	0	0	0	0	12
	物質の究極像	1前		2							1
	人間と進化	1後		2							1
	脳科学と心	1後		2							1
	天文学入門	1前		2							2
全 学	薬はなぜ効くか 身の回りの科学	1後		2							1
共	科学史	1前 1前		2							1
通科	科学技術の発展と歴史										
目 ·	サイエンス・トピックス(熱と光の科学)	1後		2							1
教 養	サイエンス・トピックス(物質の科学)	1後		2							1
基礎	サイエンス・トピックス(数の世界)	1前									1
自	サイエンス・トピックス(生命の科学)	1前 1後		2							1
1然科	サイエンス・トピックス(文系のための数学)	1後		2							
学	サイエンス・トピックス(文系のための科学実験)	1後		2							2
	サイエンス・ドビックス(人家の)に助め付予失歌)	11友		2							2
	小計(14科目)		0	28	0	0	0	0	0	0	16
全	地球と環境	2前		2							1
学共	気象と地球環境	2後		2							1
通科	自然環境と文明	2前		2							1
目	日本列島の歴史と災害	2前		2							1
持	日本の国土と社会	2前後		2							1
続 社	外国の自然と社会A	2後		2							1
会探	外国の自然と社会B	2前		2							1
究	地域づくり論	2前		2							1
環 境	環境科学トピックス(生命と環境)	2前		2							1
現 ・ 地	環境科学トピックス(食料と環境)	2後		2							1
域	小計(10科目)	_	0	20	0	0	0	0	0	0	9
	戦後の日本と世界	2前後		2							1
	近現代のアジアA	2前		2							1
	近現代のアジアB	2後		2							1
全 学	近現代の欧米A	2前		2							1
共	近現代の欧米B	2後		2							1
通科	中東地域史	2前		2							1
目 ·	現代の国際政治	2前		2							1
持続	グローバル経済論	2前		2							1
社会	国際文化交流論	2後		2							1
探究	異文化理解トピックス(ドイツ語圏)	2後		2							1
•	異文化理解トピックス(フランス語圏)	2後		2							1
国際	異文化理解トピックス(スペイン語圏)	2後		2		1					
理 解	異文化理解トピックス(中国語圏)	2後		2							1
	異文化理解トピックス(韓国語圏)	2後		2							1
	異文化理解トピックス(イスラーム世界)	2後		2							1
	小計(15科目)	_	0	30	0	1	0	0	0	0	12
	<u> </u>		I							-	

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	政治学の基礎	1前後		2							1
全	社会学と現代	1前後		2							2
学共	日本国憲法	1前後		2							2
通	市民生活と法A	1前		2							1
科 目	市民生活と法B	1後		2							1
• 教	現代のマスメディア	1前		2							1
養基	社会心理学入門	1前後		2							1
礎	学校と社会	1前後		2							2
· 社	近現代日本史A	1前		2							3
会科	近現代日本史B	1後		2							3
学	現代社会の地理	1前後		2							2
	小計(11科目)		0	22	0	0	0	0	0	0	16
	物質の究極像	1後		2							1
	人間と進化	1後		2							1
	脳科学と心	1前後		2							1
	天文学入門	1前		2							2
	薬はなぜ効くか	1後		2							1
全 学	身の回りの科学	1前		2							1
共通	科学史	1前		2							' 1
科	科学技術の発展と歴史	1後									
目・				2							1
教養	サイエンス・トピックス(熱と光の科学)	1後		2							1
基礎	サイエンス・トピックス(物質の科学)	1前		2							1
•	サイエンス・トピックス(数の世界)	1前		2							1
自然	サイエンス・トピックス(生命の科学)			2							1
科 学	サイエンス・トピックス(文系のための数学)	1後		2							1
	サイエンス・トピックス(文系のための科学実験)	1後		2							2
	データサイエンスのための基礎数学	1前		2							1
	AI 入門	1前		2							1
	統計分析入門	1後		2							1
	小計(17科目)		0	34	0	0	0	0	0	0	17
全 学	地球と環境	2後		2							1
共通	気象と地球環境	2後		2							1
科	自然環境と文明	2前		2							1
目・	日本列島の歴史と災害	2前		2							1
持続	日本の国土と社会	2前後		2							1
社会	外国の自然と社会A	2後		2							1
探	外国の自然と社会B	2前		2							1
究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	地域づくり論	2前		2							1
環 境	環境科学トピックス(生命と環境)	2前		2							1
地	環境科学トピックス(食料と環境)(未開講)	休講		2		Ĺ					0
域	小計(10科目)	_	0	20	0	0	0	0	0	0	8
	戦後の日本と世界	2後		2							3
	近現代のアジアA	2前		2							1
	近現代のアジアB	2後		2							1
全学	近現代の欧米A	2前		2							2
共	近現代の欧米B	2後		2							2
通 科	中東地域史	2後		2							1
目	現代の国際政治	2前		2							1
持続	グローバル経済論	2後		2							1
社	国際文化交流論	2後		2							1
会探	異文化理解トピックス(ドイツ語圏)	2前		2							1
究	異文化理解トピックス(フランス語圏)	2前		2							1
国際	異文化理解トピックス(スペイン語圏)	2後		2		0					1
理	異文化理解トピックス(ヘハイン語圏)			2		J					
解	異文化理解トピックス(中国語圏) 異文化理解トピックス(韓国語圏)	2後									1
		2後		2							1
	異文化理解トピックス(イスラーム世界)	2前		2	_						1
1	小計(15科目)	_	0	30	0	0	0	0	0	0	16

±1 🗀		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	裁判と社会	2後		2							1
学共	生命倫理と法	2後		2							1
通科	地域福祉論	2前		2							1
目・	人権とジェンダー	2前		2							1
持続	こころの健康と臨床	2前		2			1				
社会	老人福祉論	2前		2							1
探	福祉社会に生きる	2後		2							1
究・	特別支援教育概論	2前		2							1
人権	共生社会トピックス(アートと社会)	2前		2							1
共	共生社会トピックス(日本女性史)	2後		2							1
生	小計(10科目)		0	20	0	0	1	0	0	0	8
	成蹊を知る	1後		2		1					
	情報保障とボランティア	1前		2							1
全	野外自然教育論	1前		2							1
学共	地元学実践演習	1後		2							1
通	武蔵野地域研究	1後		2							1
科 目	武蔵野市寄附講座	1後		2							1
· 持	大学生活と相互理解	1後		2			1				1
続 社	成蹊グローバルセミナーA	1前		2							1
会探	成蹊グローバルセミナーB	1後		2							1
究	武蔵野地域連携セミナー	1後		2							1
実践	Global Studies Seminar I (Academic Study Abroad Preparation)	1前		2			1				
戉	Global Studies Seminar II (Global Citizenship)	1後		2							1
	Global Studies Seminar III (Japanese Culture)	2前		2		1					
	小計(13科目)	_	0	26	0	2	2	0	0	0	9
全学	共通科目 小計(264科目)		4	479	0	5	3	0	0	0	151

51 E		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
全	裁判と社会	2後		2							1
学共	生命倫理と法	2後		2							1
通 科	地域福祉論	2前		2							1
目・	人権とジェンダー	2後		2							1
持続	こころの健康と臨床	2前後		2		1	0				1
社	高齢者福祉論(名称変更)	2前		2							1
会探	福祉社会に生きる	2後		2							1
究 •	特別支援教育概論	2前後		2							1
人権	共生社会トピックス(アートと社会)	2前		2							1
共	共生社会トピックス(日本女性史)	2後		2							1
生	小計(10科目)	_	0	20	0	1	0	0	0	0	8
	成蹊を知る	1後		2		1					
	情報保障とボランティア	1前		2							4
全	野外自然教育論	1後		2							1
学共	地元学実践演習	1後		2							1
通	武蔵野地域研究	1後		2							1
科目	武蔵野市寄附講座	1後		2							1
· 持	大学生活と相互理解	1後		2		1	0				1
続 社	成蹊グローバルセミナーA	1前		2							1
会探	成蹊グローバルセミナーB	1後		2							1
究	武蔵野地域連携セミナー	1前後		2							3
実	Global Studies Seminar I (Académic Study Abroad Preparation)	1前		2		1	0				
践	Global Studies Seminar II (Global Citizenship)	1後		2							2
ĺ	Global Studies Seminar III (Japanese Culture)	2前		2		0					2
	小計(13科目)	_	0	26	0	3	0	0	0	0	16
全学	共通科目 小計(271科目)		4	493	0	5	0	1	0	0	241

		配	心。」。			専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専門	基礎演習	1前	2			8	6				1
科目	経営専門演習 I	3前	2			10	7				1
· 演	経営専門演習 Ⅱ	3後	2			10	7				1
習科	経営卒業研究	4通	4			10	7				1
目	小計(4科目)	_	10	0	0	13	9	0	0	0	1
専門	企業経営の基礎	1前	2				1				1
基幹	会社のしくみと制度	1前		2							1
森科	ミクロ経済学の基礎	1前		2		2					
科・	統計の基礎	1後		2		1	1				
経営	企業会計の基礎	1後	2			1	1				
経 済	マクロ経済学の基礎	1後		2		2					
基	小計(6科目)	_	4	8	0	4	3	0	0	0	1
. 	経営戦略	2前後		2			2				
専門	マーケティング	2前後		2		1	1				
基幹	人間行動と組織	2前後		2		2					
科目	ファイナンスの基礎	2前後		2		2					
· 経	基本簿記	2前後		2		2					
営専	国際経営	2前後		2		1	1				
門	ゲーム理論	2前後		2		1					
基礎	経営情報	2前後		2		1	1				
科 目	ビジネス法の基礎	2前後		2							1
	小計(9科目)	_	0	18	0	9	4	0	0	0	1
専 門	競争戦略	2前		2			1				
科 目	情報戦略	2前		2			1				
	ベンチャー・ビジネス	2前		2			1				
専 門	ブランド戦略	2前		2			1				
応用	消費者行動	2前		2		1					
発 展	生産管理	2前		2			1				
科目目	産業の経済学	2前		2		1					
u i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	情報産業	2後		2			1				
略	広告と市場	2後		2			1				
~ と	イノベーションと製品開発	2後		2			1				
ー ケ テ	環境と経営戦略	2後		2		1					
ティ	企業の国際戦略	2後		2		1					
ング	戦略的問題解決型プロジェクト演習A	2前後		2			2				
科	小計(13科目)	1	0	26	0	3	4	0	0	0	0
	人事政策	2前		2		1					
専門	意思決定科学	2前		2		1					
科	職場の心理学	2前		2							1
目 ·	カウンセリングの基礎	2前		2			1				
専 門	組織と管理	2前		2							1
応用	キャリア・マネジメント	2前		2							1
発展	組織と社会	2後		2							1
科目	人的資源管理	2後		2		1					
•	人間情報処理	2後		2		1					
組織	コーチングの基礎	2後		2							1
と人	ストレス・マネジメント	2後		2			1				
間 科	組織の経済学	2後		2		1					
Ħ	戦略的問題解決型プロジェクト演習B	2前後		2		1					1
	小計(13科目)	_	0	26	0	4	1	0	0	0	5

ti E		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准教品	講	助	助	· 兼
専	基礎演習	1前	<u>修</u> 2	択	由	授	<u>授</u>	<u>師</u> 1	<u>教</u>	手	担
門科						15		'	'		0
目	経営専門演習I	3前	2			16	2				0
演	経営専門演習Ⅱ	3後	2			16	1				1
習 科	経営卒業研究	4通	4	_		10	7	_	_		1
<u> </u>	小計(4科目) 企業経営の基礎	-	10	0	0	20	3	1	1	0	1
甲	全社のしくみと制度	1前	2			1	0		1		0
幹		1前		2			1		1		0
礎目 ・	ミクロ経済学の基礎 統計の基礎	1前		2		2					
目経		1後	0	2		2	0				
営経	正未去可切坐院	1後	2			2	0				
済基	小計(6科目)	1後	_	2	0	2		_		0	_
本			4	8	0	8	1	0	1	0	0
専	経営戦略	2前後		2		1	0				1
門基	マーケティング	2前後		2		1	1				
幹科	人間行動と組織	2前後		2		2					
目	ファイナンスの基礎	2前後		2		2					
経	基本簿記	2前後		2		2					
宮専	国際経営	2前後		2		1	0				1
門基	ゲーム理論	2前後		2		1					
礎 科	経営情報	2前後		2		1	1				
目	ビジネス法の基礎	2前後		2							1
.	小計(9科目)		0	18	0	10	2	0	0	0	2
専門が	競争戦略	2前		2			1				
科目	情報戦略	2前		2			1				
専	ベンチャー・ビジネス ブランド戦略	2前		2			1				
門応		2前		2		1	0				
用発	消費者行動	2前		2		1					
展	生産管理	2前		2		1	0				
目目	産業の経済学	2前		2		1					
戦	情報産業	2後		2			1				
略とマ	広告と市場	2前		2			1				
	イノベーションと製品開発			2		1	0				
ケテ	環境と経営戦略	2後		2		1					
イ	企業の国際戦略	2後		2		1					
ングゼ	戦略的問題解決型プロジェクト演習A	2前後	<u> </u>	2	_	2	2	_		_	
科	小計(13科目)	_	0	26	0	5	3	0	0	0	0
+	人事政策	2前		2		1					
専門	意思決定科学	2前		2		1					
科目	職場の心理学	2後		2							1
専	カウンセリングの基礎	2前		2		1	0				
門応	組織と管理	2前		2							1
用	キャリア・マネジメント	2前後		2		1					2
発展	組織と社会	2後		2							0
科目	人的資源管理	2後		2		1					
• 組	人間情報処理	2後		2		1					
織と	コーチングの基礎	2後		2				1			0
人間	ストレス・マネジメント	2後		2		1	0				
科	組織の経済学	2前		2		1					
目	戦略的問題解決型プロジェクト演習B	2前後		2		4					0
	小計(13科目)	_	0	26	0	9	0	1	0	0	4

		配	È	单位数	汝	車	任教	員等	の配	置	兼			配	È	单位数	女	車	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
区分		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担	区方		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	コーポレート・ファイナンス	2前	19	2		1	12	ни	72		<i></i>		コーポレート・ファイナンス	2前		2		1		ни	72		
門 科	資産選択の意思決定	2前		2		1						門科	資産選択の意思決定	2前		2		1					
目・	管理会計	2前		2		1						目・	管理会計	2前		2		1					
専門	財務会計	2前		2		1						専門	財務会計	2前		2		1					
応	国際会計	2前		2		1						応	国際会計	2前		2		1					
用 発	経営分析	2前		2		1						用発	経営分析	2前		2		1					
科科	証券市場	2後		2		1						科科	証券市場	2後		2		1					
目目・	財務諸表論	2後		2		1						目目	財務諸表論	2後		2		1					
ファ	コスト・マネジメント	2後		2		1						ファ	コスト・マネジメント	2後		2		0					1
1	戦略支援システム	2後		2		1						1	戦略支援システム	2後		2		1					
ナン	税務会計	2後		2			1					ナン	税務会計	2後		2		1	0				
スと	戦略的問題解決型プロジェクト演習C			2		2						スと	戦略的問題解決型プロジェクト演習C			2		2					
会 計	小計(12科目)	-	0	24	0	5	1	0	0	0	0	会計	小計(12科目)	-	0	24	0	5	0	0	0	0	1
	労働法の基礎	2前	_	2		_					2		労働法の基礎	2前	_	2		_					5
	租税法の基礎	2前		2			1				_		租税法の基礎	2前		2		1	0				ľ
	経営学特殊講義A(自然保護論)	2前		2		1	'						経営学特殊講義A(自然保護論)	2前		2		1					
	ALE 1-14 MARKETING	2 813				'							経営学特殊講義A(上級簿記)	2前		2		'					1
専												専	経営学特殊議義A(環境経営の基礎)	2前		2							1
門 科												門科	経営学特殊講義A(サステナビリティ経営)										
目	帝 注 A	0.6%		_								i i		2前		2							1
専	商法A	2後		2							<u> </u>	専	商法A	2後		2							
門 応	商法B	2後		2							1	門 応	商法B	2後		2							1
用発	経営学特殊講義B(行動ファイナンス)	2後		2		1						用発	経営学特殊講義B(行動ファイナンス)	2後		2		1					
展科												展科	経営学特殊講義B(租税法)			2		1					
自												i i	経営学特殊講義B(企業の社会的責任)	2後		2							1
応												応	経営学特殊講義B(実践人事管理)	2後		2							1
用 発												用発	経営学特殊講義B(日本経営史)	2後		2							1
展共												展共	経営学特殊講義B(経営科学)	2後		2		1					
通 科												通 科	経営学特殊講義B(対人関係の心理学)	2後		2							1
目												Ē	経営学特殊講義8(エコノメトリクス入門)	2後		2		1					
	ロジカル・シンキング &ライティング	3後		2		1							ロジカル・シンキング &ライティング	3後		2		1					
	実証研究の方法	3後		2		1							実証研究の方法	3後		2		1					
	ケーススタディの方法	3後		2			1						ケーススタディの方法	3後		2		1	0				
	小計(9科目)	_	0	18	0	4	2	0	0	0	3		小計(19科目)	_	0	38	0	7	0	0	0	0	13
専	経営数学A	1前		2			1					専	経営数学A	1前		2		1	0				
門科	経営数学B	1後		2			1					門科	経営数学B	1後		2		1	0				
目・	プログラミングの基礎	1後		2			1					目	プログラミングの基礎	1前後		2		1	0				
学	統計学	2前		2			1					学	統計学	2前		2		1	0				
学際科	情報コミュニケーション技術	2前		2			1					際科	情報コミュニケーション技術	2後		2			1				
目・	ビジネスゲーム	2前		2		1						目 •	ビジネスゲーム	2前		2		1					
情 報	多変量解析	2後		2							1	情 報	多変量解析	2後		2							1
分析	ビジネス・モデリング	2後		2		1						分析	ビジネス・モデリング	2後		2		1					
科	経営情報分析	2後		2		1						科	経営情報分析	2後		2		1					
目	小計(9科目)	_	0	18	0	2	2	0	0	0	1	目	小計(9科目)	-	0	18	0	3	1	0	0	0	1
専	Business English	2前		2							1	専	Business English	2前		2		1					0
口門 科	Business Presentation	2前		2			1					口門 科	Business Presentation	2前		2		1	0				
バ目	Global Study Skills	2前		2			1					バ目	Global Study Skills	2前		2		1	0				
ル・と学	Area Studies	2前		2							1	ル・ と学	Area Studies	2前		2		1					0
文際化科	Intercultural Understanding and Global Business	2後		2		1						文 際 化 科	Intercultural Understanding and Global Business	2後		2		1					
科目目・	Topics in Global Business	- 46		2							1	科目目・	Topics in Global Business			2		1					0
グ	小計(6科目)	_	0	12	0	1	2	0	0	0	1	ر ا	· 小計(6科目)	_	0	12	0	3	0	0	0	0	0
	1				_								,		·	_	-	_					

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	コーポレート・ファイナンス	2前		2		1					
科	資産選択の意思決定	2前		2		1					
	管理会計	2前		2		1					
専 門	財務会計	2前		2		1					
応 用	国際会計	2前		2		1					
発展	経営分析	2前		2		1					
科科	証券市場	2後		2		1					
□目・	財務諸表論	2後		2		1					
ファ	コスト・マネジメント	2後		2		0					1
イナ	戦略支援システム	2後		2		1					
イナンス	税務会計	2後		2		1	0				
۲	戦略的問題解決型プロジェクト演習C	2前後		2		2					
会 計	小計(12科目)	_	0	24	0	5	0	0	0	0	1
	労働法の基礎	2前		2							5
	租税法の基礎	2前		2		1	0				
	経営学特殊講義A(自然保護論)	2前		2		1					
	経営学特殊講義A(上級簿記)	2前		2							1
専	経営学特殊講義A(環境経営の基礎)	2前		2							1
門科	経営学特殊講義A(サステナビリティ経営)	2前		2							1
目・	商法A	2後		2							1
専門	商法B	2後		2							1
応	経営学特殊講義B(行動ファイナンス)	2後		2		1					'
用発	経営学特殊講義B(租税法)	2後		2		1					
展科	経営学特殊講義B(企業の社会的責任)	2後		2		'					1
目・	経営学特殊機能B(実践人事管理)	2後		2							
応用	経営学特殊講義B(日本経営史)	2後		2							'
発展	経営学特殊講義B(経営科学)	2後		2		1					•
共	経営学特殊講義B(対人関係の心理学)	2後		2		•					
通科	経営学特殊講義B(エコノメトリクス入門)										•
目	ロジカル・シンキング &ライティング			2		1					
				2		1					
	実証研究の方法	3後		2		1					
	ケーススタディの方法	3後	_	2		1	0	_			
	小計(19科目)	_	0	38	0	7	0	0	0	0	13
専門	経営数学A	1前		2		1	0				
科	経営数学B	1後		2		1	0				
目・	プログラミングの基礎	1前後		2		1	0				
学 際	統計学	2前		2		1	0				
科目	情報コミュニケーション技術			2			1				
情	ビジネスゲーム	2前		2		1					
報	多変量解析	2後		2							1
分析	ビジネス・モデリング	2後		2		1					
科目	経営情報分析	2後		2		1					
	小計(9科目)	_	0	18	0	3	1	0	0	0	1
専口門	Business English	2前		2		1					0
科	Business Presentation	2前		2		1	0				
バ目ル・	Global Study Skills	2前		2		1	0				
と学 文際	Area Studies	2前		2		1					0
化科 科目	Intercultural Understanding and Global Business	2後		2		1					
目・グ	Topics in Global Business	2後		2		1					0
	小計(6科目)	_	0	12	0	3	0	0	0	0	0

		गर			任教	[員等	の配	置	兼任		
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専門	社会理解実践講義(OB・OGが語るビジネス最前線)	2前		2							1
科目											
学											
際 科											
目・											
実践	実践ビジネス演習プロジェクト・マネジメント	3前		2		1					
キャ	モティベーション・マネジメント	3前 3前		2							1
リア	実践リーダーシップ	3前		2		1					'
創造	社会理解実践演習	3後		2		1					
科目	小計(6科目)	-	0	12	0	1	0	0	0	0	2
専門	学際特殊講義(多文化社会を生きる)	2後		2		1					
科際目											
共・ 通学 科際											
目科目											
· 学	小計(1科目)	-	0	2	0	1	0	0	0	0	0
専門	情報分析演習	2前		2			1				
科目	マルチメディアプレゼンテーションA	2前		2			1				
高	総合分析A	2前		2		1					
分度析学	情報分析特殊講義(SNSと情報倫理)	2前		2							1
科際目科											
目		- 44									
高度	マルチメディアプレゼンテーションB総合分析B	2後		2		1					
情報	小計(6科目)	2後	0	12	0	3	2	0	0	0	1
専	International Business	2前		2		_					1
門 科	Japanese Economy	2前		2							1
目・	Current Topics in Business and Economics	2前		2							1
高度	International Relations	2後		2							1
ル党	Regional Studies	2前		2			1				
科目目	Current Topics in Global Issues	2前		2							1
高	Japanese Contemporary Issues	2後		2							1
度グ	Japanese Traditional Culture	2後		2							1
	Current Topics in World Affairs	2前		2							1
バ	小計(9科目)	_	0	18	0	0	1	0	0	0	7
	日本史概論 I	2前		2							1
専門	日本史概論Ⅱ	2後		2							1
科目	世界史概論Ⅰ	2前		2							1
	世界史概論Ⅱ	2後		2							
広域基	人文地理学 自然地理学	2前 2後		2							
基 礎 科	地誌学	2後		2							
目	現代の政治学	2後		2							1
	小計(8科目)	<u> </u>	0	16	0	0	0	0	0	0	6
教		3後			2						1
職課	教職特論演習Ⅱ	4前			2						1
程の	学校経営と学校図書館	2前			2						1
る学	学校図書館メディアの構成	2後			2						1
科目独	学習指導と学校図書館	2前			2						1
自に	読書と豊かな人間性	2後			2						1
設定	情報メディアの活用	2後			2						1
す	小計(7科目)	_	0	0	14	0	0	0	0	0	4

		配	È	单位数	文	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専門	社会理解実践講義(OB・OGが語るビジネス最前線)	2前		2							14
科目	社会理解実践講義(生命保険の理論と実際)	2後		2							1
学	社会理解実践課稿(資本市場の役割と証券投資)	2後		2		1					
際科	社会理解実践講義(JAL連携講座)	2後		2		1					
目	社会理解実践課義(パーソナルファイナンス論)	2前		2							1
実	実践ビジネス演習	3前後		2		0					1
践 キ	プロジェクト・マネジメント	3前後		2							1
ヤリ	モティベーション・マネジメント	3前後		2							1
ア創	実践リーダーシップ	3後		2		0					1
造	社会理解実践演習	3後		2		0					1
科目	小計(10科目)	_	0	20	0	2	0	0	0	0	16
専門	学際特殊講義(多文化社会を生きる)(未開講)	休講		2		0					
科 際 目	学際特殊講義(回帰分析)	1前		2		1					
共· 通学 科際	学際特殊講義(Global Views)	1後		2							1
目科目	学際特殊講義(SNSと情報リテラシー)	1前		2							1
学	小計(4科目)	_	0	8	0	1	0	0	0	0	2
専門	情報分析演習	2前		2		1	0				
科	マルチメディアプレゼンテーションA	2前		2			1				
	総合分析A	2前		2		1					
高 分度	情報分析特殊講義(SNSと情報倫理)	2後		2			1				0
析学 科際	情報分析特殊講義(データの可視化)	2前		2		1					
目科目	情報分析特殊顕微(ソーシャルメディア研究)	2後		2							1
•	マルチメディアプレゼンテーションB	2後		2		1					
高度:	総合分析B	2後		2		1					
情 報	小計(8科目)	_	0	16	0	4	1	0	0	0	1
専	International Business	2前		2							1
門 科	Japanese Economy	2前		2							1
目・	Current Topics in Business and Economics	2後		2							1
高度	International Relations	2前		2							1
ル学ル際	Regional Studies	2前後		2		1	0				1
科目目	Current Topics in Global Issues	2後		2							1
•	Japanese Contemporary Issues	2後		2							1
高度	Japanese Traditional Culture	2後		2							1
グロ	Current Topics in World Affairs	2前		2							2
ーバ	小計(9科目)	_	0	18	0	1	0	0	0	0	8
	日本史概論 I	2前		2							1
声	日本史概論Ⅱ	2後		2							1
専門和	世界史概論 I	2前		2							1
科目	世界史概論Ⅱ	2後		2							1
· 広	人文地理学	2前		2							1
域基	自然地理学	2前		2							1
礎科	地誌学	2後		2							1
目	現代の政治学	2後		2							1
	小計(8科目)	_	0	16	0	0	0	0	0	0	6
教	教職特論演習 I	3後			2						1
職課	教職特論演習Ⅱ	4前			2						1
程の	学校経営と学校図書館	2前			2						1
る芸	学校図書館メディアの構成	2後			2						1
旨が	学習指導と学校図書館	2後			2						1
日 独 自		2前			2						1
設	情報メディアの活用	2後			2						1
定す	小計(7科目)	- 区	0	0	14	0	0	0	0	0	4
9	ाना (/१न वि/		٥	J	14	U	U	J	U	U	4

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	教職論	1前			2						1
	教育課程論	2前			2						1
	道徳教育の指導法	3前			2						2
	総合的な学習の時間の指導法	3前			2						1
	特別活動の指導法	3前			2						1
	教育方法論	2前			2						4
教 職	生徒・進路指導論	1後			2						1
の教科及び教	教育相談	2前			2						2
職	教育実習論	3後			1						3
関	教育実習(中・高)	4通			5						3
する	教育実習(高)	4通			3						3
科目	教職実践演習(中·高)	4後			2						4
	社会科教育法A	3前			2						1
	社会科教育法B	3前			2						1
	社会科•地理歷史科教育法	2後			2						1
	社会科•公民科教育法	2後			2						1
	公民科教育法	3後			2						1
	小計(17科目)	_	0	0	37	0	0	0	0	0	8
専門	門科目 小計(135科目)	-	14	210	51	14	9	0	0	0	32
	合計(399科目)	-	18	689	51	14	9	0	0	0	174

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、かつ、次のすべての要件を満たした上で、124単位以上を修得 すること。

- (1)全学共通科目にあっては、次の要件を満たした上で28単位以上修得すること
- ①「外国語(英語科目、初修外国語科目)」「技能(日本語力科目、キャリア教育科目、情報基盤科目、健康・スポーツ科目)」から16単位以上(このうち英語科目を必修4単位を含め6単位以上)
- ②「教養基礎」「持続社会探究」から8単位以上
- (2)総合経営学科専門科目にあっては、次の要件を満たした上で76単位以上修得すること。
- ①「演習科目」:10単位
- ②「専門基幹科目」:経営経済基礎科目にあっては、企業経営の基礎、企業会計の基礎の単位を含め10単位以上、経営専門基礎科目にあっては10単位以上 ③「専門応用発展科目」:戦略とマーケティング科目、組織と人間科目およびファイナンスと会計科目から各8単位以上を含み、応用発展共通科目を含めた科目の単位30単位以上
- ④「学際科目」「高度学際科目」から6単位以上
- (3)卒業に必要な単位124単位のうち、(1)(2)から規定単位数を差し引いた残り 20単位については、(1)(2)において規定単位数以上を修得した科目の単位を合 計する。

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
	教職論	1前後			2						1
	教育課程論	2後			2						1
	道徳教育の指導法	3前後			2						2
	総合的な学習の時間の指導法	3前後			2						1
	特別活動の指導法	3後			2						1
	教育方法論	2前後			2						3
教 職	生徒·進路指導論	1後			2						1
の教	生徒指導論	1後			2						1
科及	教育相談	2前後			2						2
及び教	進路指導論	1前後			2						1
職	教育実習論	3後			1						3
に関	教育実習(中·高)	4通			5						3
する	教育実習(高)	4通			3						3
科目	教職実践演習(中•高)	4後			2						4
	社会科教育法A	3前			2						1
	社会科教育法B	3前			2						1
	社会科•地理歷史科教育法	2後			2						1
	社会科·公民科教育法	2後			2						1
	公民科教育法	3後			2						1
	小計(19科目)	_	0	0	41	0	0	0	0	0	12
専門	引科目 小計(156 科目)	_	14	248	55	21	3	1	1	0	67
	合計(427科目)	-	18	741	55	21	3	1	1	0	295

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、かつ、次のすべての要件を満たした上で、124単位以上を修得 すること。

- (1)全学共通科目にあっては、次の要件を満たした上で28単位以上修得するこ
- ①「外国語(英語科目、初修外国語科目)」「技能(日本語カ科目、キャリア教育科目、情報基盤科目、健康・スポーツ科目)」から16単位以上(このうち英語科目を必修4単位を含め6単位以上)
- ②「教養基礎」「持続社会探究」から8単位以上
- (2)総合経営学科専門科目にあっては、次の要件を満たした上で76単位以上修得すること。
- ①「演習科目」: 10単位
- ②「専門基幹科目」:経営経済基礎科目にあっては、企業経営の基礎、企業会計の基礎の単位を含め10単位以上、経営専門基礎科目にあっては10単位以上
- ③「専門応用発展科目」:戦略とマーケティング科目、組織と人間科目およびファイナンスと会計科目から各8単位以上を含み、応用発展共通科目を含めた科目の単位30単位以上
- ④「学際科目」「高度学際科目」から6単位以上
- (3)卒業に必要な単位124単位のうち、(1)(2)から規定単位数を差し引いた残り 20単位については、(1)(2)において規定単位数以上を修得した科目の単位を合 計する。

【令和2年度】

【令和3年度】

		配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	College English (Listening & Speaking) I	1前	1								12
	College English (Reading & Writing) I	1前	1								12
	College English (Listening & Speaking) II	1後	1								12
	College English (Reading & Writing) II	1後	1								12
	Intensive English I	1前		1		1					0
	Intensive English II	1後		1		1					0
	College English (Integrated Skills) I	2前		1			1				6
	College English (Integrated Skills) II	2後		1			1				6
	TOEFL Preparation Introduction	1前後		1							2
	TOEFL Preparation Intermediate	1000		1							2
	TOEIC Preparation Introduction			1							3
	TOEIC Preparation Intermediate IELTS Preparation Introduction	1前後 1前後		1							2
	IELTS Preparation Intermediate	. 150		'							2
	・ 基礎からのコミュニケーション英文法			2							2
	自分でデザインする英語学習	1前後		2			1				
	英語発音トレーニング	1前後		2							1
全学	英語読解トレーニング	1前後		2							1
共	Presentation Skills Basic			2			0				1
通 科	Discussion Skills Basic	1前後		2			0				2
ii ·	Writing Skills (Paragraph)			2		1	0				1
· 外	Presentation Skills Intermediate Discussion Skills Intermediate	1後 1後		2		1	0				1
国語	Writing Skills (Essay)	1後		2		l	0				1
英	多院で学ぶ英語と文化 I (名称変更)	2前		2							1
語	多読で学ぶ英語と文化 Ⅱ	2後		2							1
科目	映画で学ぶ英語と文化	2前		2							1
	ドラマで学ぶ英語と文化	2前		2							1
	歌で学ぶ英語と文化	2前		2							1
	メディアで学ぶ英語と文化	2前		2							1
	キャリアのための英語と文化	2前		2							1
	TOEFL Preparation Advanced I TOEFL Preparation Advanced II	1前		1							1
	IELTS Preparation Advanced I	1後 1前		1							1
	IELTS Preparation Advanced II	1後		1							1
	TOEIC Preparation Advanced			1							1
	Media English	2前		2		1					
	Academic Listening	2前後		2							1
	Cross Cultural Communication Skills	2前後		2							2
	Discussion & Presentation	2後		2							1
	English for the Workplace	2後		2			_				1
	Essay Writing	2前後		2		1	0				1
	Intensive Reading World Englishes	2前後 2後		2		1	1				1
	小計(44 科目)	- 版	4	65	0	3	1	0	0	0	41
	ドイツ語基礎A I	1前	Ė	1							1
	ドイツ語基礎B I	1前		1							1
	フランス語基礎A I	1前		1							1
	フランス語基礎B I	1前		1							1
全 学	スペイン語基礎AI	1前		1							3
共	スペイン語基礎BI	1前		1							3
通 科	中国語基礎AI	1前		1							4
目・	中国語基礎B I 韓国語基礎A I	1前 1前		1							4
外国	韓国語基礎A I 韓国語基礎B I	1削 1前		1							2 2
国語	平国品基礎B I ドイツ語基礎A II	1後		1							1
• 初	ドイツ語基礎BⅡ	1後		1							1
修	フランス語基礎A II	1後		1							1
外国	フランス語基礎B Ⅱ	1後		1							1
語科	スペイン語基礎AⅡ	1後		1							3
科目	スペイン語基礎BⅡ	1後		1							3
	中国語基礎AII	1後		1							4
	中国語基礎BII	1後		1							4
	韓国語基礎AⅡ 韓国語基礎BⅡ	1後		1							2
<u> </u>	₩₽₽₽₩₽₽	1後		1						<u> </u>	2

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	曲	授	教 授	師	教	手	兼 担
	College English (Listening & Speaking) I	1前	1					_			12
	College English (Reading & Writing) I	1前	1								12
	College English (Listening & Speaking) II	1後	1								12
	College English (Reading & Writing) II	1後	1								12
	Intensive English I	1前		1		1					1
	Intensive English II	1後		1		1					1
	College English (Integrated Skills) I	2前		1			0				11
	College English (Integrated Skills) II	-12		1			0				11
	TOEFL Preparation Introduction	1前後		1							3
	TOEFL Preparation Intermediate			1							2
	TOEIC Preparation Introduction			1							4
	TOEIC Preparation Intermediate	1前後		1							3
	IELTS Preparation Introduction			1							2
	IELTS Preparation Intermediate			1							2
	基礎からのコミュニケーション英文法			2							2
	自分でデザインする英語学習			2		1	0				
숲	英語発音トレーニング 英語読解トレーニング	1前後		2							1
全学	英語	1前 1 前後		2			0				4
共通	Discussion Skills Basic	1前後		2			0				9
科	Writing Skills (Paragraph)			2		1	0				1
目・	Presentation Skills Intermediate	1後		2		l	0				1
外	Discussion Skills Intermediate	-		2		1	0				'
国語	Writing Skills (Essay)	1後		2			0				1
英	多読で学ぶ英語と文化 I (名称変更)	2前後		2		1					3
語	多読で学ぶ英語と文化Ⅱ	2前後		2							1
科目	映画で学ぶ英語と文化	2前後		2		1					4
	ドラマで学ぶ英語と文化	2前後		2		1					3
	歌で学ぶ英語と文化	2前後		2		1					2
	メディアで学ぶ英語と文化	2前後		2							4
	キャリアのための英語と文化	2前後		2							3
	TOEFL Preparation Advanced I	1前		1							1
	TOEFL Preparation Advanced II	1後		1							1
	IELTS Preparation Advanced I	1前		1							1
	IELTS Preparation Advanced II	1後		1							1
	TOEIC Preparation Advanced	1後		1							1
	Media English	2前後		2		0					2
	Academic Listening	2前後		2							1
	Cross Cultural Communication Skills	2前後		2							2
	Discussion & Presentation	2後		2							1
	English for the Workplace	2前		2							1
	Essay Writing	2後		2			0				1
	Intensive Reading	2前後		2		1	0				1
	World Englishes	2後		2		1					
	小計(44科目)	_	4	65	0	3	0	0	0	0	54
	ドイツ語基礎AI	1前		1							1
ĺ	ドイツ語基礎BI	1前		1							1
	フランス語基礎A I	1前		1							1
<u> </u>	フランス語基礎BI	1前		1							1
全学	スペイン語基礎AI	1前		1							3
共通	スペイン語基礎BI	1前		1							3
科	中国語基礎A I 中国語基礎B I	1前		1							4
目・	中国語基礎BI 韓国語基礎AI	1前 1前		1							4
外层	韓国語基礎A I 韓国語基礎B I	1削 1前		1							2
国語	^{稈国語基礎B I} ドイツ語基礎A II	1制		1							1
初	ドイツ語基礎BII	1後		1							1
修	フランス語基礎AII	1後		1							1
外国	フランス語基礎BII	1後		1							1
語	スペイン語基礎AII	1後		1							3
科目	スペイン語基礎BII	1後		1							3
	中国語基礎AⅡ	1後		1							4
	中国語基礎BII	1後		1							4
	韓国語基礎AⅡ	1後		1							2
	韓国語基礎BII	1後		1							2
	<u> </u>		•								

		配	<u>í</u>	——— 单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任			配	<u>È</u>	 单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•	科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担			次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	ドイツ語演習コミュニケーション I	1前		2	Ш	JX	JX	Піі	77		2		ドイツ語演習コミュニケーション I	1前	201	2	Ш	JX	JX	יוים	77		2
	ドイツ語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							2		ドイツ語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							2
	ドイツ語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1		ドイツ語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1
	ドイツ語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1		ドイツ語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1
	ドイツ語演習コミュニケーションⅤ	2前		2							1		ドイツ語演習コミュニケーション V (未開論)	休講		2							0
	フランス語演習コミュニケーション I	1前		2							1		フランス語演習コミュニケーション I	1前		2							2
	フランス語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							1		フランス語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							2
	フランス語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1		フランス語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1
	フランス語演習コミュニケーションⅣ	- 1.2 4		2							1		フランス語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1
	フランス語演習コミュニケーション V	-13-3		2							1		フランス語演習コミュニケーション V (未 開業)			2							0
	スペイン語演習コミュニケーション I	1前		2							2		スペイン語演習コミュニケーションI			2							2
	スペイン語演習コミュニケーションⅡ			2							2		スペイン語演習コミュニケーションⅡ			2							2
	スペイン語演習コミュニケーションⅢ スペイン語演習コミュニケーションⅣ	-13-3		2							1		スペイン語演習コミュニケーションIII スペイン語演習コミュニケーションIV	- 134		2							1
	スペイン語演省コミュニケーションIV スペイン語演習コミュニケーションV	- 100		2							1		スペイン語演習コミュニケーションV(未開講)	- 100		2							1
	中国語演習コミュニケーション I	2前 1前		2							5		スペイン語演習コミュニケーションV(朱剛康) 中国語演習コミュニケーション I	1前		2							о Б
	中国語演習コミュニケーション II	1後		2							5 5		中国語演習コミュニケーション II	1後		2							о Л
	中国語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1		中国語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							2
	中国語演習コミュニケーションIV	2後		2							1		中国語演習コミュニケーションIV			2							2
	中国語演習コミュニケーションⅤ	2前		2							1		中国語演習コミュニケーションV(未開講)	- 12		2							0
	韓国語演習コミュニケーション I	1前		2							2		韓国語演習コミュニケーション I	1前		2							2
	韓国語演習コミュニケーションⅡ	1後		2							2		韓国語演習コミュニケーション Ⅱ	1後		2							2
	韓国語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1		韓国語演習コミュニケーションⅢ	2前		2							1
	韓国語演習コミュニケーションⅣ	2後		2							1		韓国語演習コミュニケーションIV	2後		2							1
	韓国語演習コミュニケーションⅤ	2前		2							1		韓国語演習コミュニケーションV (未開講)	休講		2							0
	ドイツ語演習言語と文化 I	2前		2							1		ドイツ語演習言語と文化 I	2前		2							1
全	ドイツ語演習言語と文化 Ⅱ	2後		2							1	全	ドイツ語演習言語と文化 Ⅱ	2後		2							1
学	ドイツ語演習言語と文化皿	2前		2							1	学	ドイツ語演習言語と文化亚 (未開講)	休講		2							0
共通	ドイツ語演習言語と文化IV	2後		2							1	共通	ドイツ語演習言語と文化Ⅳ (未開講)	休講		2							0
科	フランス語演習言語と文化 I	2前		2							1	科	フランス語演習言語と文化 I	2前		2							1
目・	フランス語演習言語と文化 II	2後		2							1	日・	フランス語演習言語と文化 Ⅱ	2後		2							1
外国	フランス語演習言語と文化Ⅲ	-133		2							1	外国	フランス語演習言語と文化皿			2							1
語	フランス語演習言語と文化IV	- 12-		2							1	語	フランス語演習言語と文化IV	- 124		2							1
· 初	スペイン語演習言語と文化Ⅰ	-133		2							1	· 初	スペイン語演習言語と文化Ⅰ	2前		2							1
修 外	スペイン語演習言語と文化Ⅱ			2							1	修外	スペイン語演習言語と文化Ⅱ			2							1
玉	スペイン語演習言語と文化Ⅲ スペイン語演習言語と文化Ⅳ	-133		2		1						玉	スペイン語演習言語と文化Ⅲ スペイン語演習言語と文化Ⅳ	- 13 3		2		0					\
語科	中国語演習言語と文化I	2版 2前		2		'					1	語科	中国語演習言語と文化I	2後 2前		2		U					,
Ħ	中国語演習言語と文化Ⅱ	2後		2							1	目	中国語演習言語と文化Ⅱ	2後		2							1
	中国語演習言語と文化Ⅲ			2							1		中国語演習言語と文化皿			2							1
	中国語演習言語と文化Ⅳ			2							1		中国語演習言語と文化Ⅳ			2							1
	韓国語演習言語と文化 I	2前		2							1		韓国語演習言語と文化 I	2前		2							2
	韓国語演習言語と文化 II	2後		2							1		韓国語演習言語と文化 II	2後		2							1
	韓国語演習言語と文化皿	2前		2							1		韓国語演習言語と文化皿	2前		2							1
	韓国語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1		韓国語演習言語と文化Ⅳ	2後		2							1
	ドイツ語演習検定対策 I	2前		2							1		ドイツ語演習検定対策 I	2前		2							1
Ī	ドイツ語演習検定対策 Ⅱ	2後		2							1		ドイツ語演習検定対策 Ⅱ	2後		2							1
	ドイツ語演習検定対策Ⅲ	2前		2							1		ドイツ語演習検定対策皿 (未開講)	休講		2							0
	ドイツ語演習検定対策Ⅳ	2後		2							1		ドイツ語演習検定対策IV (未開講)	休講		2							0
	フランス語演習検定対策 I	2前		2							1		フランス語演習検定対策 I	2前		2							1
	フランス語演習検定対策Ⅱ			2							1		フランス語演習検定対策Ⅱ			2							1
	フランス語演習検定対策Ⅲ			2							1		フランス語演習検定対策Ⅲ			2							1
	フランス語演習検定対策Ⅳ			2							1		フランス語演習検定対策Ⅳ			2							1
	スペイン語演習検定対策Ⅰ	2前		2							1		スペイン語演習検定対策Ⅰ	2前		2							2
	スペイン語演習検定対策 II スペイン語演習検定対策 II	2後		2							1		スペイン語演習検定対策 II スペイン語演習検定対策III	2後		2							1
	スペイン語演習検定対策IV	2前 2後		2							1		スペイン語演習検定対策III	2前 2後		2							1
	中国語演習検定対策Ⅰ			2							1		中国語演習検定対策I	-		2							2
	中国語演習検定対策Ⅱ			2							1		中国語演習検定対策Ⅱ			2							1
	中国語演習検定対策Ⅲ			2							1		中国語演習検定対策Ⅲ			2							1
	中国語演習検定対策IV	-133		2							1		中国語演習検定対策Ⅳ	-133		2							1
	韓国語演習検定対策I	2前		2							1		韓国語演習検定対策I	2前		2							2
	韓国語演習検定対策Ⅱ			2							1		韓国語演習検定対策Ⅱ			2							1
	韓国語演習検定対策Ⅲ			2							1		韓国語演習検定対策Ⅲ			2							1
	韓国語演習検定対策Ⅳ	2後		2							1		韓国語演習検定対策Ⅳ			2							1

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	• 兼
	ドイツ語演習プレゼンテーション I	2前	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担
	ドイツ語演習プレゼンテーションⅡ	2削		2							1
_	フランス語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
全学	フランス語演習プレゼンテーションⅡ	2後		2							1
共通	スペイン語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
科目	スペイン語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
•	中国語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
外国	中国語演習プレゼンテーション I 韓国語演習プレゼンテーション I	2後 2前		2							1
語	韓国語演習プレゼンテーションⅡ	2街		2							1
初修	世界の言語(ロシア語 I)	1前		1							1
外	世界の言語(ロシア語 II)	1後		1							1
国語	世界の言語(タイ語 I)	1前		1							1
科目	世界の言語(タイ語Ⅱ)	1後		1							1
	世界の言語(イタリア語 I)	1前		1							1
	世界の言語(イタリア語Ⅱ) 小計(101科目)	1後	0	1 176	0	1	0	0	0	0	1 43
	実践日本語表現	1前後	0	2	0		U	U	U	U	43
	実践話し方入門	1前後		2							1
全学	日本語表現講義	1前後		2							1
共 通	実践漢字講座	1前後		2							1
科	語彙•読解講座	1後		2							1
III.	古典に学ぶ日本語表現	1前後		2							2
技能	実用文書の作り方・情報の伝え方			2							2
•	テーマ別日本語表現(文芸をたのしむ) テーマ別日本語表現(成蹊俳句教室)	2後 2前		2							1
日本	/ \/\ \/\ \/\ \/\ \/\ \/\ \/\ \/\ \/\ \	2 813		2							'
語力	テーマ別日本語表現(源氏物語を読む)	2前		2							1
科目	テーマ別日本語表現(文章表現を磨く)	2前後		2							1
	テーマ別日本語表現(話し方を磨く)	2前		2							1
	小計(12科目)	_	0	24	0	0	0	0	0	0	12
全学	キャリアプランニング	1前後		2		1					4
共通	ビジネストレーニングセミナーキャリアセミナー	1後 2前後		2		1					1 0
科目	グローバルキャリアセミナー	2後		2							1
•	キャリア発展講義	2後		2							1
技能	日本企業の現状と展望	2後		2		2					
· +	インターンシップ準備講座	3前		2		1					0
ヤリ	インターンシップ実習	3後		2		1					0
ア	発展インターンシップ準備講座	3前		2							1
教 育	発展インターンシップ実習 Global Career Design	3後 3後		2							1
科目	小計(11科目)		0	22	0	3	0	0	0	0	6
全	情報基礎	1前		2							4
学共	情報活用A	1後		2							2
通 科	情報活用B	1後		2							1
目	情報活用C	1後		2							1
目技	情報活用D	1後		2							1
能	情報活用E 情報活用F	1後 1後		2							1
情 報	ін тк/а /Лі	一反		2							
基											
盤 科	小計(7科目)	_	0	14	0	0	0	0	0	0	8
全事学	健康・スポーツ演習A	1後		2							5
** 共	健康・スポーツ演習B	1後		2				1			18
スポー 利目	スポーツと科学	1前		2				1			0
ッゖ	健康と科学 スポーツと文化	1前 1後		2							1
技能	スポーツと社会	1後		2							1
健			0		0	0	0	1	0	0	

		配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	ドイツ語演習プレゼンテーション I	2前	1.2	2				Hill	32		1
	ドイツ語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
_	フランス語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
全学	フランス語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
共通	スペイン語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
科	スペイン語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
目・	中国語演習プレゼンテーション Ι	2前		2							1
外	中国語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
国語	韓国語演習プレゼンテーション I	2前		2							1
-	韓国語演習プレゼンテーション Ⅱ	2後		2							1
初 修	世界の言語(ロシア語 I)	1前		1							1
外国	世界の言語(ロシア語 II)	1後		1							1
語	世界の言語(タイ語 I)	1前		1							1
科目	世界の言語(タイ語Ⅱ)	1後		1							1
	世界の言語(イタリア語 I)	1前		1							1
	世界の言語(イタリア語Ⅱ)	1後		1							1
<u> </u>	小計(101科目)	_	0	176	0	0	0	0	0	0	46
	実践日本語表現	1前後		2							4
全	実践話し方入門	1前後		2							1
全学共	日本語表現講義	1前後		2							1
通	実践漢字講座	1前後		2							1
科目	語彙・読解講座	1前後		2							1
	古典に学ぶ日本語表現	1前後		2							3
技能	実用文書の作り方・情報の伝え方			2							2
	テーマ別日本語表現(文芸をたのしむ)	2後		2							1
日本	テーマ別日本語表現(成蹊俳句教室)(未開業)	休講		2							0
語	テーマ別日本語表現(キャンパスで俳句)	2前		2							1
力 科	テーマ別日本語表現(源氏物語を読む)	2前		2							1
目	テーマ別日本語表現(文章表現を磨く) テーマ別日本語表現(話し方を磨く)	2前後		2							1
	小計(13科目)	2前	0	2 26	0	0	0	0	0	0	1
全	キャリアプランニング	1前後		2	- 0	1	U	0	0	0	4
学	ビジネストレーニングセミナー	1後		2		1					1
共通	キャリアセミナー	2前後		2		·					6
科	グローバルキャリアセミナー	2後		2							1
目・	キャリア発展講義	2後		2							1
技能	日本企業の現状と展望	2後		2		1					1
	インターンシップ準備講座	3前		2		1					0
キャ	インターンシップ実習	3後		2		1					0
IJ	発展インターンシップ準備講座	3前		2		ľ					1
ア教	発展インターンシップ実習	3後		2							1
育	Global Career Design	3後		2							1
科目	小計(11科目)	_	0	22	0	2	0	0	0	0	9
全	情報基礎	1前		2							4
学共	情報活用A	1後		2							2
通	情報活用B	1後		2							1
科 目	情報活用C	1後		2							1
	情報活用D	1後		2							1
目技 能	情報活用E	1後		2							1
• 情	情報活用F	1後		2							1
報	Python 入門	1後		2							1
基盤	データサイエンス入門(未開講)	休講		2							0
科	小計(<mark>9</mark> 科目)	_	0	18	0	0	0	0	0	0	8
全学	健康・スポーツ演習A	1前		2				1			18
康共	健康・スポーツ演習B	1後		2				1			18
· ス科 ポ	スポーツと科学	1前		2				1			0
ボ目・	健康と科学	1前		2							1
ツ技科能	スポーツと文化	1後		2							1
目。	スポーツと社会	1前		2							1
健	小計(6科目)	_	0	12	0	0	0	1	0	0	18

包日		配当	È	单位数	女			員等		置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
全	哲学の基礎	1前後		2							3
学	倫理学の基礎 現代社会と哲学	1前後 1後		2							1
共 通	現代社会と倫理学	1後		2							1
科目	文学への招待	1前後		2							3
	芸術への招待	1前後		2							2
教 養	カルチュラル・スタディーズ	1前後		2							4
基礎	心理学の基礎	1前後		2		1	0				2
	自己理解の心理学	1前後		2		1					2
人 文	教育原理	1前後		2							2
学	教育心理学	1前後		2							2
	小計(11科目)	_	0	22	0	1	0	0	0	0	2
全	政治学の基礎	1前後		2							1
学 共	社会学と現代 日本国憲法	1前後		2							2
通	日本国憲法 市民生活と法A	1前後 1前		2							1
科 目	市民生活と法B	1後		2							
教	現代のマスメディア	1前		2							
養	社会心理学入門	1前後		2							1
基 礎	学校と社会	1後		2							1
	近現代日本史A	1前		2							:
社 会	近現代日本史B	1後		2							;
科 学	現代社会の地理	1前後		2							2
<i></i>	小計(11科目)	_	0	22	0	0	0	0	0	0	1
	物質の究極像	1後		2							1
	人間と進化	1後		2							
	脳科学と心	1前後		2							
全	天文学入門	1前		2							2
学	薬はなぜ効くか	1後		2							
共 通	身の回りの科学	1前		2							
科	科学史	1前		2							
目 •	科学技術の発展と歴史	1後		2							
教 養	サイエンス・トピックス(熱と光の科学)	1後		2							
基	サイエンス・トピックス(物質の科学)サイエンス・トピックス(数の世界)	1前		2							
礎 •	サイエンス・トピックス(生命の科学)	1前 1後		2							·
自然		1 100									
	サイエンス・トピックス(文系のための数学)	1後		2							1
科学	サイエンス・トビックス(文系のための数学) サイエンス・トビックス(文系のための科学実験)	1後 1後									1 2
科	サイエンス・トビックス(文系のための科学実験)		0	2	0	0	0	0	0	0	1 2
科学			0	2	0	0	0	0	0	0	1
科 学 全	サイエンス・トビックス(文系のための科学実験) 小計 (14科目)	1後	0	2 2	0	0	0	0	0	0	1
科学 全学共	サイエンス・ドビックス(文系のための科学実験) 小計(14科目) 地球と環境	1後	0	2 2 28 2	0	0	0	0	0	0	1
科学 全学共通科	サイエンス・ドビックス(文系のための科学実験) 小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境	1後 一 2前 2後	0	2 2 28 2 2	0	0	0	0	0	0	1
科学 全学共通科目	サイエンス・ドビックス(文系のための科学実験) 小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明	1後 一 2前 2前 2前	0	2 2 28 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1
科学 全学共通科目・持	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害	1後 一 2前 2前 2前	0	28 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1
科学 一 ・	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の国土と社会	1後 2前 2前 2前 2前 2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1
科学 焼・地域 境・地域 全学共通科目・持続社会	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の国土と社会 外国の自然と社会A	1後 一 2前後前前後 2前後 2前 2前 2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1
科学 一 ・	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の国土と社会 外国の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トピックス(生命と環境)	1後 2前後前前後 2前後前前 2前 2前 2前	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	
科学 全学共通科目・持続社会探	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の国土と社会 外国の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トピックス(食料と環境)	1後 一 2前後前前後 2前後 2前 2前 2前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の国土と社会 外国の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トピックス(生命と環境) 環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目)	1後 2前後前前後 2前前後 2前前後 2 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	0	0	0	0	0	1
科学 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の国土と社会 外国の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トビックス(生命と環境) 環境科学トビックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後の日本と世界	1後 一 2前 後 前 前 後 一 2前 後 前 前 後 一 6 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・環	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後の日本と世界 近現代のアジアA	1後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 一 ・	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の国土と社会 外国の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トピックス(生命と環境) 環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後の日本と世界 近現代のアジアB	1後 一前後前前後 一前後前前後前前後 一前後前前後前前後 一前前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 ・ ウェー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後の日本と世界 近現代のアジアA	1後 一 前後前前後 一 前後前前後前前後 一 前後前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トピックス(生命と環境) 水計(10科目) 戦後の日本と世界 近現代のアジアB 近現代の欧米A	1後 一前後前前後 一前後前前後前前後 一前後前前後前前後 一前前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・環 全学共通科目・	小計(14科目) 地球と環境 気象と地球環境 自然環境と文明 日本列島の歴史と災害 日本の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域づくり論 環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後の日本と世界 近現代のアジアB 近現代のアメロスの映米B	1後 一 前後前前後 2 前前後 一 前後前後 1 前後 一 1 前後前後前後 1 1 前後 1 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・環 全学共通科目・持	小計(14科目) 地球と環境 自然環境と文明 日本の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域プラス(生命と環境) 環境科学トピックス(生命と環境) 環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後の日本と世界 近現代のアジアB 近現代の欧米B 中東地域史	1後 一前後前前後2前前後 一前後前後前前後前前後 一前後前後前後前前後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 一 一 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・環 一 全学共通科目・持続社	小計(14科目) 地球と環境 自然環境と地球環境 自然環境と文明 日本の国土と社会 外国の自然と社会 外国の自然と社会 外国の自然と社会 別域づくり論 環境科学トピックス(生命と環境) 環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後のロアジア 近現代のアジア 近現代のアジア 近現代の欧米 に現代の欧米 中東地域 中東地域 現代の国際政治	1後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 一 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・環 全学共通科目・持続社会	小計(14科目) 地球と環境 自然環境の歴史と災害 日本の自然と社会A 外国の自然と社会A 外国の自然と社会B 地域科学トピックス(生命と環境) 環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後ののアジアB 近現代のの欧史 近現代のの欧米A 近現代のの欧米 中東代の「バル経済論	1後 一 前後前前後後前前後 一 前後前前後後前前後 一 前後前後前前後 一 10 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 一 一 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・環 一 全学共通科目・持続社	小計(14科目) 地球環境自然では、14科目のでは、14	1後		28 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・国 全学共通科目・持続社会探究・国	小計(14科目) 地球と環境自然環境自然では、大きなのは、大きなのでは、大きないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	1後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1
科学 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・国際 全学共通科目・持続社会探究・国際	小計(14科目) 地球と環境自然環境自然では、14社会の自身を表現の自然を表現の自然をとせ、14社会の自然をとれて、14社会の自然をとれて、15社会の自然をとれて、15社会の自然をとれて、15社会の自然をとれて、15社会の自然を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を	1後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0					(
科学 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・国 全学共通科目・持続社会探究・国	小計(14科目) 地球と環境自然では、中ででは、14科目) 地球を環境自然では、14科目のでは、14科目	1		28 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0					
科学 境・地域 全学共通科目・持続社会探究・国際理会学共通科目・持続社会探究・国際理	サイエンス・ドビックス(文系のための科学実験) 小計(14科目) 地球と環境 自然環境島の歴史と会 外国の自自然とと社会B 地域づくり論環境科学トピックス(食料と環境) 小計(10科目) 戦後ののはりりがあるとせとは会り 地域がアアトピックス(食料と環境) 小日のアジアB 近現代のアジアB 近現代のアンドストロックス(アイン) の欧米B 中現代のアンドストロックス(アイン) は現れたビックス(アイン) 国際文化理解トビックス(アイン) 異文化理解トビックス(中国語圏)	1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		0					11 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

		配	į	单位数	女	専	任教	:員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・・
E 77		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	哲学の基礎	1前後		2							2
全学	倫理学の基礎	1前後		2							2
共通	現代社会と哲学現代社会と倫理学	1後		2							1
科	現代社会と無理字 文学への招待	1後 1前後		2							3
目・	芸術への招待	1前後		2							2
教養	カルチュラル・スタディーズ			2							4
基礎	心理学の基礎	1前後		2		1	0				2
	自己理解の心理学	1前後		2							3
人文	教育原理	1前後		2							2
学	教育心理学 小計(11科目)	1前後	0	2 22	0	1	0	0	0	0	21
	政治学の基礎	1前後		2		•	Ť				1
全学	社会学と現代	1前後		2							2
共通	日本国憲法	1前後		2							2
科	市民生活と法A	1前		2							1
目 •	市民生活と法B	1後		2							1
教養	現代のマスメディア 社会心理学入門	1前 1前後		2							1
基礎	学校と社会	1前後		2							1
	近現代日本史A	1前		2							3
社会	近現代日本史B	1後		2							3
科学	現代社会の地理	1前後		2							2
	小計(11科目)		0	22	0	0	0	0	0	0	15
	物質の究極像	1後		2							1
	人間と進化 脳科学と心	1後 1前後		2							1
	天文学入門	1前		2							2
全学	薬はなぜ効くか	1後		2							1
共	身の回りの科学	1前		2							1
通 科	科学史(未開講)	休講		2							0
目・	科学技術の発展と歴史	1後		2							1
教 養	サイエンス・トピックス(熱と光の科学)	1後		2							1
基	サイエンス・トピックス(物質の科学)サイエンス・トピックス(数の世界)	1前		2							1
礎 •	サイエンス・トピックス(生命の科学)	1前 1後		2							1
自然	サイエンス・トピックス(文系のための数学)	1後		2							1
科学	サイエンス・トピックス(文系のための科学実験)	1後		2							2
,	データサイエンスのための基礎数学	1後		2							1
	AI 入門(未開講)	休講		2							0
	統計分析入門(未開講)	休講		2		_					16
	小計(17科目) 地球と環境	 2前	0	34	0	0	0	0	0	0	16
全 学	気象と地球環境	2後		2							1
共 通	自然環境と文明	2前		2							1
科	日本列島の歴史と災害	2前		2							1
境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	日本の国土と社会	2前後		2							2
地域持続	外国の自然と社会A	2後		2							1
^哦 社 会	外国の自然と社会B 地域づくり論	2前 2前		2							1
探究	環境科学トピックス(生命と環境)	2前		2							1
•	環境科学トピックス(食料と環境)	2後		2							1
環	小計(10科目)	_	0	20	0	0	0	0	0	0	9
	戦後の日本と世界	2後		2							2
_	近現代のアジアA	2前		2							1
全学	近現代のアジアB	2後		2							1
共通	近現代の欧米A 近現代の欧米B	2前 2後		2							2
科目	中東地域史	2前		2							1
•	現代の国際政治	2前		2							1
持続	グローバル経済論	2前		2							1
社 会	国際文化交流論	2後		2							1
探究	異文化理解トピックス(ドイツ語圏)(未開講)	休講		2							0
•	異文化理解トピックス(フランス語圏)	2前 2後		2		_					1
国際	異文化理解トピックス(スペイン語圏) 異文化理解トピックス(中国語圏)	2後 2後		2		0					1
理解	異文化理解トピックス(韓国語圏)	2後		2							1
	異文化理解トピックス(イスラーム世界)	2後		2							1
	小計(15科目)	_	0	30	0	0	0	0	0	0	14

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	裁判と社会	2後		2							1
学	生命倫理と法	2後		2							1
共 通	地域福祉論	2前		2							1
科	人権とジェンダー	2前		2							1
権・	こころの健康と臨床	2前		2		1	0				
· 共持	高齡者福祉論(名称変更)	2前		2							1
生統生社	福祉社会に生きる	2後		2							1
会	特別支援教育概論	2前		2							1
探究	共生社会トピックス(アートと社会)	2前		2							1
	共生社会トピックス(日本女性史)	2後		2							1
人	小計(10科目)	_	0	20	0	1	0	0	0	0	8
	成蹊を知る	1後		2		1					
全	情報保障とボランティア	1後		2							1
学	野外自然教育論(未 <mark>開講</mark>)	休講		2							0
共通	地元学実践演習	1後		2							1
科	武蔵野地域研究	1後		2							1
目・	武蔵野市寄附講座	1後		2		1					0
持	大学生活と相互理解	1後		2		1	0				1
続 社	成蹊グローバルセミナーA	1前		2							1
会	成蹊グローバルセミナーB	1後		2							1
探究	武蔵野地域連携セミナー	1前後		2							3
•	Global Studies Seminar I (Academic Study Abroad Preparation)	1前		2		1	0				
実践	Global Studies Seminar II (Global Citizenship)	1後		2							2
	Global Studies Seminar III (Japanese Culture)	2前		2		1					
	小計(13科目)	_	0	26	0	5	0	0	0	0	10
全学	共通科目 小計(265 科目)		4	481	0	9	1	1	0	0	207

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	裁判と社会	2後		2							1
学	生命倫理と法(未開講)	休講		2							0
共通	地域福祉論	2前		2							1
科	人権とジェンダー	2前		2							1
権・	こころの健康と臨床	2前後		2		1	0				1
共持	高齢者福祉論(名称変更)	2前		2							1
生統生社	福祉社会に生きる	2後		2							1
会		2前後		2							1
探究	共生社会トピックス(アートと社会)	2前		2							1
	共生社会トピックス(日本女性史)	2後		2							1
人	小計(10科目)	_	0	20	0	1	0	0	0	0	8
	成蹊を知る	1後		2		1					
	情報保障とボランティア	1前		2							4
全学	野外自然教育論	1後		2							1
共通	地元学実践演習	1後		2							1
科	武蔵野地域研究	1後		2							1
目	武蔵野市寄附講座	1後		2							1
持	大学生活と相互理解	1後		2		1	0				1
続社	成蹊グローバルセミナーA	1前		2							1
会	成蹊グローバルセミナーB	1後		2							1
探究	武蔵野地域連携セミナー	1前後		2							3
	Global Studies Seminar I (Academic Study Abroad Preparation)	1前		2		1	0				
実践	Global Studies Seminar II (Global Citizenship)	1後		2							3
	Global Studies Seminar III (Japanese Culture)	2前		2		0					2
	小計(13科目)	_	0	26	0	3	0	0	0	0	18
全学:	共通科目 小計(271科目)		4	493	0	6	0	1	0	0	233

		配	È	单位数	汝	専	任教	:員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	基礎演習	1前	2	ν.	Щ	11	4	1	1/		2
門 _和 科	経営専門演習 I	3前	2			12	4				1
科目	経営専門演習 Ⅱ	3後	2			12	4				1
演	経営卒業研究	4通	4			12	4				1
習	小計(4科目)	_	10	0	0	15	4	1	0	0	2
専門		1前	2			1	0				1
其	会社のしくみと制度 ミクロ経済学の基礎	1前		2		1					1
磁科	統計の基礎	1前 1後		2		2 2	0				
科	企業会計の基礎	1後	2	2		1	1				
目経営	マクロ経済学の基礎	1後		2		2					
経	小計(6科目)	_	4	8	0	7	1	0	0	0	1
専門	経営戦略	2前後		2			2				
基	マーケティング	2前後		2		1	0				
幹 科	人間行動と組織	2前後		2		2					
目	ファイナンスの基礎	2前後		2		2					
•	基本簿記	2前後		2		2					
営専	国際経営	2前後		2		1	1				
門	ゲーム理論 経営情報	2前後		2		1	1				
基 礎	だ呂頂報 ビジネス法の基礎	2前後 2前後		2							1
科目	小計(9科目)	一	0	18	0	9	3	0	0	0	1
車	競争戦略	2前		2		Ť	1				•
門	情報戦略	2前		2			1				
科目	ベンチャー・ビジネス	2前		2			1				
専	ブランド戦略	2前		2			0				1
門		2前		2		1					
テ応ィ用	生産管理	2前		2			1				
ン発		2前		2		1					
グ展 科科	+ + 1 + 1B	2後		2			1				
目目		2後		2			0				1
戦 略	イノベーションと製品開発 環境と経営戦略	2後 2後		2		1	1				
کے	企業の国際戦略	2後		2		1					
マー	戦略的問題解決型プロジェクト演習A	2前後		2			1				1
ケ	小計(13科目)	_	0	26	0	3	3	0	0	0	1
専	人事政策	2前		2		1					
門科	意思決定科学	2前		2		1					
目・	職場の心理学	2前		2							1
専	カウンセリングの基礎	2前		2		1	0				
門応	組織と管理	2前		2							1
用 発	キャリア・マネジメント	2前		2		1					0
展	組織と社会 人的資源管理	2後 2後		2		1					1
科 目	人間情報処理	2後		2		1					
• 組	コーチングの基礎	2後		2				1			0
織	ストレス・マネジメント	2後		2		1	0				,
と人	組織の経済学	2後		2		1					
間 科	戦略的問題解決型プロジェクト演習B	2前後		2		1					1
目	小計(13科目)	-	0	26	0	6	0	1	0	0	3
専門		2前		2		1					
科	資産選択の意思決定	2前		2		1					
目・	管理会計	2前		2		1					
専門	財務会計 国際会計	2前 2前		2		1					
^ r	経営分析	2削 2前		2		1					
と会計科が用発展科		2後		2		1					
計科品科	財務諸表論	2後		2		1					
目目	コスト・マネジメント	2後		2		1					
・ フ	戦略支援システム	2後		2		1					
ア		2後		2			1				
イナ	戦略的問題解決型プロジェクト演習C	2前後		2		2					
ン	小計(12科目)	_	0	24	0	5	1	0	0	0	0

		配	į	单位数		専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	基礎演習	1前	2	7.		13	2	2	1		0
門 _和 科	経営専門演習 I	3前	2			14	2				1
科目目	経営専門演習 Ⅱ	3後	2			14	2				1
I. 演	経営卒業研究	4通	4			14	2				1
習	小計(4科目)	_	10	0	0	18	2	2	1	0	2
専 門	企業経営の基礎	1前	2			1	0		1		0
Ħ	会社のしくみと制度	1前		2				1	1		0
済基礎 科目	ミクロ経済学の基礎	1前		2		2					
私口	統計の基礎	1後		2		2	0				
目を経	企業会計の基礎	1後	2			2	0				
営経	マクロ経済学の基礎	1後	_	2	_	2		4	_		_
専	小計(6科目)		4	8	0	7	0	1	1	0	0
門	経営戦略 マーケティング	2前後		2		1	1	1			
基幹	人間行動と組織	2前後 2前後		2		1 2	0	•			
科	ファイナンスの基礎	2前後		2		2					
目・	基本簿記	2前後		2		1					1
経営	国際経営	2前後		2		1	1				Ι΄.
専	ゲーム理論	2前後		2		1	<u>'</u>				
門基	経営情報	2前後		2		1	1				
礎	ビジネス法の基礎	2前後		2							1
科目	小計(9科目)	_	0	18	0	9	2	1	0	0	2
専	競争戦略	2前		2			1				
門	情報戦略	2前		2			1				
科目	ベンチャー・ビジネス	2前		2			1				
• 専	ブランド戦略	2前		2		1	0				
門	消費者行動	2前		2		1					
テ応ィ用	生産管理	2前		2		1	0				
ン発	産業の経済学	2前		2		1					
グ展 科科	情報産業	2後		2			1				
目目	広告と市場	2後		2			0	1			
- 戦	イノベーションと製品開発	2後		2		1	0				
略上	環境と経営戦略	2後		2		1					
- 시 다	企業の国際戦略	2後		2		1	١.				
ー ケ	戦略的問題解決型プロジェクト演習A 小計(13科目)	2前		2	_	7	1	1			_
専	人事政策	2前	0	26 2	0	1	2	1	0	0	0
門	意思決定科学	2前		2		1					
科目	職場の心理学	2後		2		'					1
•	カウンセリングの基礎	2前		2		1	0				ľ
専 門	組織と管理	2前		2		ľ					1
応用	キャリア・マネジメント	2前後		2		1					2
発	組織と社会	2後		2		1					0
展科	人的資源管理	2後		2		1					
1	人間情報処理	2後		2		1					
組	コーチングの基礎	2後		2				1			0
織と	ストレス・マネジメント	2後		2		1	0				
人	組織の経済学	2後		2		1					
間 科	戦略的問題解決型プロジェクト演習B	2前		2		2			1		0
目	小計(13科目)	_	0	26	0	7	0	1	1	0	4
専	コーポレート・ファイナンス	2前		2		1					
門 科	資産選択の意思決定	2前		2		1					
目 •	管理会計	2前		2		1					
専	財務会計	2前		2		1					
スト 門応	国際会計	2前		2		1					
スと会計科1応用発展科	経営分析	2前		2		1					
云 計 利 展	証券市場	2後		2		1					
科目目	財務諸表論	2後		2		1					
	コスト・マネジメント 戦略支援システム	2後		2		U					1
ファ	戦略支援システム 税務会計	2後 2後		2		1	0				
1	↑九イカス 引 戦略的問題解決型プロジェクト演習C	2版 2前		2		2	١				
ナン	小計(12科目)	- 80	0	24	0	5	0	0	0	0	1
	- HI (- FI H /		١		,	•	,	,	,	,	

#1 F		配	È	单位数	汝			員等	の配	置	兼任	
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自士	教 授	准 教 授	講	助教	助手	· 兼 担	
	労働法の基礎	2前	15	2	由	ÍΣ	按	師	叙	 	2	i
	租税法の基礎	2前		2			1					
専	経営学特殊講義A(自然保護論)	2前		2		1						
門科目												
· 専	商法A	2後		2							1	
門	商法B	2後		2							1	
応 用	経営学特殊講義B(行動ファイナンス)	2後		2		1						
発 展 科												
目・応用												
用発展共												
通科	ロジカル・シンキング &ライティング	3後		2		1						
目	実証研究の方法	3後		2		1						
	ケーススタディの方法	3後		2			1					
_	小計(9科目)	1	0	18	0	4	2	0	0	0	3	1
専問	経営数学A	1前		2		1	0					1
門科	経営数学B	1後		2		1	0					1
目	プログラミングの基礎	1後		2		1	0					
学		2前		2		1	0					1
際目科		2前		2			1					
目目	ビジネスゲーム	2前		2		1						
• 情	多変量解析	2後		2							1	1
報		2後		2		1						1
分 析	経営情報分析	2後		2		1						
科	小計(9科目)	_	0	18	0	3	1	0	0	0	1	
グ 専 ロ 門	Business English	2前		2		1					0	
科	Business Presentation	2前		2		1	0					
バ目ル・	Global Study Skills	2前		2			1					
と学	Area Studies	2前		2		1					0	1
文際 化科	Intercultural Understanding and Global Business	2後		2		1					_	1
科目	Topics in Global Business	2後		2	_	1	4	_	_	^	0	1
専	小計(6科目)	-	0	12	0	3	1	0	0	0	0	1
門科目	社会理解実践講載(OB・OGが語るビジネス教前線)	2前		2							1	
・ ア学 創際	P 04 1 2 3 4											
創際 造科	実践ビジネス演習	3前		2		1						
科目・目	プロジェクト・マネジメント	3前		2		1					0	
実	モティベーション・マネジメント	3前		2		1					0	
践 キ	実践リーダーシップ	3前		2		1						1
ヤ	社会理解実践演習 小計(6科目)	3後		12	0	1	0	^	^	^	4	1
リ	小計(0科日) 学際特殊講義(多文化社会を生きる)	2後	0	12	0	1	0	0	0	0	1	1
目専・門	, パリパ明哉 (ン人)し江太を生さる)	21交				l						
学科際目												
共・ 通学												1
科際 目科	小計(1科目)	_	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1
専	情報分析演習	2前		2		1	0					1
門	マルチメディアプレゼンテーションA	2前		2			1					
科 度目	総合分析A	2前		2		1						
青 •	情報分析特殊講義(SNSと情報倫理)	2前		2							1	1
報高 分度												
析学 科際												
目科	マルチメディアプレゼンテーションB	2後		2		1						
目	総合分析B	2後		2		1					Ī	
-	100 L 77 1/1 D					_						-

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	
		次	修	択	由	授	叙 授	師	教	手	兼 担
	労働法の基礎	2前		2							5
	租税法の基礎	2前		2		1	0				
専	経営学特殊講義A(自然保護論)	2前		2		1					
門科	経営学特殊講義A(上級簿記)	2前		2							1
目	経営学特殊講義A(環境経営の基礎)	2前		2							1
• 専	商法A	2後		2							1
門応	商法B	2後		2							1
用	経営学特殊講義B(行動ファイナンス)	2後		2		1					
発展	経営学特殊講義B(会計情報の有用性)	2後		2		1					
科	経営学特殊課義B(非営利法人の事業と会計)	2後		2		1					
目・	経営学特殊講義B(租税法)	2後		2		1					
応出	経営学特殊講義B(企業の社会的責任)	2後		2							1
用 発	経営学特殊講義B(実践人事管理)	2後		2							1
展共	経営学特殊講義B(日本経営史)	2後		2							1
通	経営学特殊講義B(マクロ組織論)	2後		2					1		
科目	ロジカル・シンキング&ライティング 実証研究の方法			2		1					
ı	実証研究の方法 ケーススタディの方法	3後		2		1	,				
	ゲーススタティの方法 小計(18科目)	3後	0	2 36	0	6	1	0	1	0	11
専	小計(18科目) 経営数学A	1前	0	2	U	1	0	U	_	U	
門	程営数学B	1後		2		1	0				
科目	プログラミングの基礎	1後		2		1	0				
学	統計学	2前		2		1	0				
学際	情報コミュニケーション技術			2		ļ.,	1				
目科目	ビジネスゲーム	2前		2		1	'				
•	多変量解析	2後		2		<u>'</u>					1
情 報	ビジネス・モデリング	2後		2		1					ľ
分	経営情報分析	2後		2		1					
析 科	小計(9科目)	-	0	18	0	3	1	0	0	0	1
グ専	Business English	2前		2		1					0
口門	Business Presentation	2前		2		1	0				
・科バ目	Global Study Skills	2前		2		1	0				
ル・ と学	Area Studies	2前		2		1					0
文際	Intercultural Understanding and Global Business	2後		2		1					
化科 科目	Topics in Global Business	2後		2		1					0
∃ ·	小計(6科目)	_	0	12	0	4	0	0	0	0	0
専品	社会理解実践講義(OB・OGが語るビジネス最前線)	2前		2							14
門 科	社会理解実践講義(損額保険の理論と実際)	2後		2							-1
目・	社会理解実践課稿(資本市場の役割と証券投資)	2後		2		1					
ア学	社会理解実践講義(JAL連携講座)	2後		2		1					
創際造科	実践ビジネス演習	3前		2		1					
科目	プロジェクト・マネジメント	3前		2		1					0
目・ 実	モティベーション・マネジメント	3前		2		1					0
践	実践リーダーシップ	3前		2		1					
キャ	社会理解実践演習	3後		2		1					
IJ	小計(9科目)	_	0	18	0	4	0	0	0	0	15
目専・門	学際特殊講義(多文化社会を生きる)(朱剛士)	休講		2		0					
学科際目	学際特殊講義(回帰分析)	1後		2		1					
共 共 通学	学際特殊講義(Global Views)	1後		2							1
科際目科	学際特殊講義(SNSと情報リテラシー)	1前	_	2			_	_	_		1
	小計(4科目)	_	0	8	0	1	0	0	0	0	2
専門	情報分析演習	2前		2		1	0				
科	マルチメディアプレゼンテーションA	-13-3		2			1				
度目 情・	総合分析A	2前		2		1					_
報高	情報分析特殊講義(SNSと情報倫理)	2後		2		_	1				0
分度 析学	情報分析特殊講義(データの可視化)	2前		2		1					_
科際	情報分析特殊講義(ソーシャルメディア研究)	2後		2		_					1
目科目	マルチメディアプレゼンテーションB	2後		2		1					
高	総合分析B	2後	_	2		1	4				-
问	小計(8科目)	_	0	16	0	4	1	0	0	0	1

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
L //		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	International Business	2前	12	2		1		Hil	32		0
門科		2前		2							1
目	Current Topics in Business and Economics	2前		2							1
口高	International Relations	2後		2							1
」 度	Regional Studies	2前		2		1	0				
ハデッド	Current Topics in Global Issues	2前		2							1
科科		2後		2							1
- 目 ・	Japanese Traditional Culture	2後		2							1
高度	Current Topics in World Affairs	2前		2							1
グ	小計(9科目)	_	0	18	0	2	0	0	0	0	6
	日本史概論 I	2前		2							1
専門	日本史概論Ⅱ	2後		2							1
科	世界史概論 I	2前		2							1
目・	世界史概論 Ⅱ	2後		2							1
広	人文地理学	2前		2							1
域 基	自然地理学	2後		2							1
礎	地誌学	2後		2							1
科目	現代の政治学	2後		2							1
	小計(8科目)	_	0	16	0	0	0	0	0	0	6
教 職	教職特論演習 I	3後			2						1
課	教職特論演習 Ⅱ	4前			2						1
定程の	学校経営と学校図書館	2前			2						1
する料	学校図書館メディアの構成	2後			2						1
¹⁴ が	学習指導と学校図書館	2前			2						1
^田 独	読書と豊かな人間性	2後			2						1
自に	情報メディアの活用	2後			2						1
設		_	0	0	14	0	0	0	0	0	4
	教職論	1前後			2						1
	教育課程論	2前			2						1
	道徳教育の指導法	3前			2						2
	総合的な学習の時間の指導法	- 13-3			2						1
***	特別活動の指導法	3前			2						1
教 職	教育方法論	2前			2						4
の	生徒・進路指導論	1集中			2						2
教科及び	教育相談	2前			2						2
教 職	教育実習論	3後			1						3
に	教育実習(中·高)	4通			5						3
関す	教育実習(高)	4通			3						3
る科	教職実践演習(中•高)	4後			2						4
目	社会科教育法A	3前			2						1
	社会科教育法B	3前			2						1
	社会科·地理歷史科教育法	2後			2						1
	社会科•公民科教育法	2後			2						1
	公民科教育法	3後			2						1
	小計(17科目)	_	0	0	37	0	0	0	0	0	9
専門	門科目 小計(135科目)	_	14	210	51	19	5	1	0	0	32
	合計(400科目)	_	18	691	51	19	5	1	0	0	229

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、かつ、次のすべての要件を満たした上で、124単位以上を修得すること。

(1)全学共通科目にあっては、次の要件を満たした上で28単位以上修得するこ

①「外国語(英語科目、初修外国語科目)」「技能(日本語力科目、キャリア教育科目、情報基盤科目、健康・スポーツ科目)」から16単位以上(このうち英語科目を必修4単位を含め6単位以上)

②「教養基礎」「持続社会探究」から8単位以上

(2)総合経営学科専門科目にあっては、次の要件を満たした上で76単位以上修得すること。

①「演習科目」:10単位

②「専門基幹科目」: 経営経済基礎科目にあっては、企業経営の基礎、企業会計の基礎の単位を含め10単位以上、経営専門基礎科目にあっては10単位以上 ③「専門応用発展科目」: 戦略とマーケティング科目、組織と人間科目およびファイナンスと会計科目から各8単位以上を含み、応用発展共通科目を含めた科目の単位30単位以上

④「学際科目」「高度学際科目」から6単位以上

(3)卒業に必要な単位124単位のうち、(1)(2)から規定単位数を差し引いた残り 20単位については、(1)(2)において規定単位数以上を修得した科目の単位を合 計する。

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
_,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	International Business	2後集中		2		1					-1
門 科	Japanese Economy	2前		2							1
目	Current Topics in Business and Economics	2前後		2							2
口高	International Relations	2前		2							1
- (度 ()	Regional Studies	2前後		2		1	0				2
ル際	Current Topics in Global Issues	2前後		2							2
科目目	Japanese Contemporary Issues	2前		2							1
•	Japanese Traditional Culture	2後		2							1
高度	Current Topics in World Affairs	2前		2							2
グ	小計(9科目)	_	0	18	0	2	0	0	0	0	9
+	日本史概論I	2前		2							1
専門	日本史概論Ⅱ	2後		2							1
科	世界史概論 I	2前		2							1
目・	世界史概論 Ⅱ	2後		2							1
広	人文地理学	2前		2							1
域 基	自然地理学	2後		2							1
礎	地誌学	2後		2							1
科 目	現代の政治学	2前		2							1
	小計(8科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	6
教	教職特論演習 I	3後			2						1
職課	教職特論演習Ⅱ	4前			2						1
定程	学校経営と学校図書館	2前			2						1
だする科の大学が	学校図書館メディアの構成	2後			2						1
9る科目大学が	学習指導と学校図書館	2前			2						1
目独	読書と豊かな人間性	2後			2						1
自に	情報メディアの活用	2後			2						1
設	小計(7科目)	-	0	0	14	0	0	0	0	0	4
	教職論	1前後			2						1
	教育課程論	2後			2						1
	道徳教育の指導法	3前後			2						2
	総合的な学習の時間の指導法	3後			2						1
	特別活動の指導法	3後			2						1
教 職	教育方法論	2前後			2						3
の	生徒・進路指導論	1後			2						1
教 科	生徒指導論	1後			2						1
及	教育相談	2後			2						2
び 教	進路指導論	1前			2						1
職	教育実習論	3後			1						3
に関	教育実習(中·高)	4通			5						3
す	教育実習(高)	4通			3						3
る 科	教職実践演習(中•高)	4後			2						4
目	社会科教育法A	3前			2						1
	社会科教育法B	3前			2						1
	社会科·地理歴史科教育法	2後			2						1
	社会科·公民科教育法	2後			2						1
	公民科教育法	3後			2						1
	小計(19科目)	-	0	0	41	0	0	0	0	0	-11
専門	引科目 小計(154 科目)	_	14	244	55	21	2	2	1	0	64
	合計(425科目)	_	18	737	55	21	2	2	1	0	283

卒業要件及び履修方法

4年以上在学し、かつ、次のすべての要件を満たした上で、124単位以上を修得 すること。

、0000 (1)全学共通科目にあっては、次の要件を満たした上で28単位以上修得するこ

へ。 ①「外国語(英語科目、初修外国語科目)」「技能(日本語カ科目、キャリア教育科目、情報基盤科目、健康・スポーツ科目)」から16単位以上(このうち英語科目を 必修4単位を含め6単位以上)

②「教養基礎」「持続社会探究」から8単位以上

(2)総合経営学科専門科目にあっては、次の要件を満たした上で76単位以上修得すること。

①「演習科目」: 10単位

②「専門基幹科目」:経営経済基礎科目にあっては、企業経営の基礎、企業会計の基礎の単位を含め10単位以上、経営専門基礎科目にあっては10単位以上③「専門応用発展科目」:戦略とマーケティング科目、組織と人間科目およびファイナンスと会計科目から各8単位以上を含み、応用発展共通科目を含めた科目の単位30単位以上

④「学際科目」「高度学際科目」から6単位以上

(3)卒業に必要な単位124単位のうち、(1)(2)から規定単位数を差し引いた残り 20単位については、(1)(2)において規定単位数以上を修得した科目の単位を合 計する。

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください</u>。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - <u>1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入</u>してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
 - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、 「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

(別紙 B令2−1)のとおり。
【令和3年度】
(別紙 B令3-1) のとおり。
【令和4年度】
(別紙 B令4-1)のとおり。

- (注)・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

ſ			設置時	の計画								変更	状況					備考
	必修		選択	自	由	計()	۹)	y.	必修		選	R	自	由		計		1 用 右
	10 科	36	·5 科目	24	科目	399	科目	10 [) 科 0]	目	391 [26	科目	26 [2	科目 2]	42 7	, 科 28]	目	

(注) ・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: \triangle 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	Cross Cultural Communication Skills	2	2前後	一般	選択	担当予定者が急遽出講を辞退したため。2023年度は開講予定。
2	テーマ別日本語表現(成蹊俳句教室)	2	2前	一般	選択	別途(俳句作りをたのしむ)を開講するため、学生の履修に影響はない。
3	環境科学トピックス(食料と環境)	2	2後	一般	選択	担当予定者が急遽出講を辞退したため。2023年度は開講予定。
4	学際特殊講義 (多文化社会を生きる)	2	2後	専門	選択	担当予定者が海外研修中のため。2023年度より開講予定。

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講となった科目は、次年度以降に開講する予定であり、学生は在学中に履修機会を確保できるため、支障がない。なお、当該学生には、履修登録前にポータルサイト等で周知済みである。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

< < >	「設置時の計画の授業科目数の計」	ノー ナナーナ つ	- 「十四三世が」ロ しましかし カニし	~ +1 ~
(6)		1 11111	 	// \'\±' '~
(())		1 X1 4 6)		

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	4	_	110	%
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	399	_		70

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区			分				内			容		備考
(1)		区		分		専	用	共	用		は用する他の 単校等の専用	計	成蹊高等学校 (必要面積13,704 ㎡)(収容定員:966人) と共用
		校	舎 敷	、地		-	78, 816. 78 m²		0m²		51, 241. 63 m²	130, 058. 41 m²	C Am
校		運動	助場用	月地		8	37, 580. 85 ㎡		0m²		18, 671. 01 m²	106, 251. 86m²	成蹊中学校 (必要面積12,924
		小		計		10	66, 397. 63m²		0m²		69, 912. 64m²	236, 310. 27m²	㎡)(収容定員:801人) と共用
等		そ	Ø	他			8, 256. 21 m²		237, 813. 30m²		0 m²	246, 069. 51 m²	成蹊小学校 (必要面積10,620 ㎡)(収容定員:720人) と共用
		合		計		13	74, 653. 84m²		237, 813. 30㎡		69, 912. 64m²	482, 379. 78㎡	
						専	用	共	用		ŧ用する他の ⋭校等の専用	計	
(2) 校	ζ		舎				38, 405. 82㎡ 3 8, 573. 57㎡ 92, 528. 93㎡		0m²		0m²	88, 573, 57 m²	トラスコンガーデンの耐 震及び一部取壊しのため (4) 大学13号館解体のため(3)
						(92, 528	3. 93m²)	(0 m²)	(0 m²)	(92, 528. 93m²)	
					講	義 室	演	習室	実験実習	室	情報処理学習施設	设 語学学習施設	大学全体
(3) 教	<mark>ጀ</mark>	室	等			703	E	39室 46室		180室 170室 211室	7 9 8	室 室 室	実験実習室:用途変更に よる増室のため。(4) 演習室:院生用研究室に 用途変更のため。(3) 実験実習室:大学13号館 解体のため(3) 情報処理学習施設:実験 実習室に用途変更したた め。(3)
											(補助職員0人)	(補助職員0人)	1室について、語学学習施 設から情報処理学習施設 に用途変更したため (2)。
							新設学部	3等の名称			室	数	令和4年4月 教授1名が他
(4) 専	9任	教員研究	究室				経営学部	総合経営学	———— 科		28 27 25 24	室	学部より移籍したため。 (4) 令和3年4月 専任教員2名 を新規採用のため (3) 令和2年4月 専任教授 1名 を新規採用のため (2)

		図書	学術雑誌					大学全体での共用分図書
(5)	新設学部等 の名称	〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標本	179, 214 [44, 851] (172, 298 [44, 332]) (86, 127 [12, 096]) (82, 300 [12, 091]) (83, 820 [11, 786])
		m	種	〔うち外国書〕	点	点	点	(変更理由) 変更理由は、「7その他 全般的事項」(1) 設置 計画変更事項等 に記載 (2)。
	経営学部	57, 866 [11, 717]	307 (112)	11 (11)	29, 937	284	O	図書:計画通り、図書を購入したため(3)学術雑誌:電子の(3)電子がマーナルに移行するため(3)電子がマーナの電子がによったのによった第2、一次では、10分割をは、10分割では、10分割をは、10分割では、10分割をは、10分割では、10分割をは、10分
図書・設備		-(54, 784 [11, 563]) -(54, 089 [11, 584]) -(54, 379 [11, 598]) (52, 492 [11, 602])	-(307 [112]) -(69 [17]) -(60 [12]) (56 [13])	-(11 [11]) -(38 [38]) -(24 [24]) (21 [21])	-(27, 265) -(39, 718) -(9, 935) (10, 086)	-(284) -(252) (231)	(0)	図書:複本の除籍のため。外国書については、新規購入及び寄贈受入のため増加した。(4)学術雑誌:契約の見直しのため。(4)電子ジャーナル:契約の見直しのため。(4)視聴覚資料:新規購入及び寄贈受入のため。(4)
	ā†	57, 866 [11, 717]	307 [112]	11 (11)	29, 937	284	O	機械・器具:図書館内設置のパソコン台数を減らしたため。パソコン台数は十分に確保しているため、このことによる支障はない。(4)
		-(54, 784 [11, 563]) -(54, 089 [11, 584]) -(54, 379 [11, 598]) (52, 492 [11, 602])	-(307 [112]) -(69 [17]) -(60 [12]) (56 [13])	-(11 [11]) -(38 [38]) -(24 [24]) (21 [21])	(27, 265) (39, 718) (9, 935) (10, 086)	-(284) -(252) (231)	(0)	大学全体での共用分図書:新規購入及び寄贈受入のため。外国書については、複本の除籍のため減少した。(4)
		面	積	閲覧座席数	収	納可能	冊数	
(6) 図	書館		11, 925. 03㎡		850 1032		1, 390, 000 1, 700, 000	2020年2月に関係する書架のすべての点検を行った結果、収納可能冊数が変更となった(2)。 閲覧座席数について、図書館外にある飲食スペースの座席等を含めていたため、当該座席分を減じた(3)

			面	積			体育館以	外のスァ	ポーツ旅	設の概要		
(7) 体	育	館		5, 006. 6m	. 野球場 1급 ニスコー	面、サヤ ト 1页	ッカー場 1 面 、卓 球 [‡]	面、テ 揚 1棟	ハンド チェリ	`ボールコ- 一射場 1ī	ート 1面、アー 面、弓道場 1面	
		Þ	公 分	開設年度	完成年度	区	分	開設的	前年度	開設年度	完成年度	届出学部全体
(8)	経費の見	教員 1	人当り研究費等	1, 068千円 1, 014千円	1,068千円 1,014千円 1,053千円	図書	書購入費		72千円 12千円	7, 372千 5, 593千	5,940千円 円 5,400千円	図書費には電子ジャーナ ル・データベースの整備 費(運用コストを含む) を含む。
経費の見 積り及び 維持方法 の 概 要	積り	共 同	研究費等	1, 305千円 1, 417千円	1,305千円 1,164千円 1,244千円 1,217千円	設備	請入費		09千円 49千円	8, 209千 22, 563千	円 21 014工田	変更理由は、「7その他 全般的事項」(1) 設置 計画変更事項等 に記載 (2)。
	学生 1 人当 り		第 1 年次	第2年次	第3年次		第4年次		第5年次		第6年次	共同研究費等について、 過年度実績及び次年度の 研究プロジェクトの計画 に基づき予算を設定して いるため予算の増減が発 生する。 実績・計画に基づく変更 のため、これによる研究 環境への影響はない。(3)
		J	1, 300千円	1, 100千円	1, 10	00千円	1, 1	00千円		— 千円	— 千円	教員1人当り研究費等:向にあるでは、公司のは、公司のでは、公司のは、公司のは、公司のは、公司のは、公司のは、公司のは、公司のは、このは、公司のは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、こ
	学生	納付金	以外の維持方法の	概要 私立大学	等経常費補助	助金、i	資産運用収	入、雑	収入等			共同研究費等:過年度実 績及び次年度の研究づき が変年度の研究であため 予算を設定しているため 予算の増減が発生する。 (4) 設備購入費:中期的な教き 計画に基が、 設備費を算出するり見 説の設計であり見が発生する。 (4)

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、<u>その他の</u> 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ <u>昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正</u>するとともに、 <u>その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入</u>してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	成	蹊 大	学				学生募集停止学科数	4	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数			0 備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度(AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		年	度	
経済学部	4	-	-	500	_	-	-	-	昭和43		-	令和2 ⁴ 停止	年学生募集
経済経営学科	4	-	-	500	学士 (経済学)	-	-	-	平成16	東京都武龍北町三丁目		⇒ 令和24	丰学生募集
<u>経済学部</u>	4	230	-	920	_	1. 01	1. 02	-	令和2		-	令和2	年設置
<u>経済数理学科</u>	4	80	-	320	学士 (経済学)	1. 00	0. 93	-	令和2	F	引上	令和24	年設置
<u>現代経済学科</u>	4	150	-	600	学士 (経済学)	1. 01	1. 06	-	令和2	F	引上	令和2年	年設置
<u>理工学部</u>	4	420	-	1680	-	1. 05	1. 24	-	平成17		-		
物質生命理工学科	4	-	-	383	学士 (理工学)	-	-	-	平成17	F	引上	令和44 停止	年学生募集
情報科学科	4	-	-	434	学士 (理工学)	-	-	-	平成17	F	引上	令和44 停止	年学生募集
システムデザイン学科	4	-	-	383	学士 (工学)	-	-	-	平成17	Ē	引上	令和44 停止	年学生募集
<u>理工学科</u>	4	420	-	1680	学士 (理工学)	1. 24	1. 24	令和4	令和4	Ē	引上	令和4	丰設置
文学部	4	420	-	1680	-	1. 00	1. 01	-	昭和40		-		
英語英米文学科	4	121	-	493	学士 (文学)	0. 99	1. 00	-	昭和40	F	引上	令和2年度2	入学定員減(9人)
日本文学科	4	84	-	342	学士 (文学)	1. 01	1. 01	-	昭和40	F	引上	令和2年度	入学定員減(6人)
国際文化学科	4	110	-	440	学士 (文学)	1. 00	1. 00	-	平成12	F	引上		
現代社会学科	4	105	-	425	学士 (文学)	1. 01	1. 01	-	平成12	F	引上	令和2年度》	入学定員滅(5人)
法学部	4	440	-	1760	_	1. 04	1. 05	-	昭和43		_		
法律学科	4	280	-	1120	学士 (法学)	1. 03	1. 10	-	昭和43	F	引上		
政治学科	4	160	-	640	学士 (政治学)	1. 04	0. 98	-	昭和43	F	引上		
経営学部	4	290	-	1160	_	1.06	1. 02	-	令和2		_	令和24	年設置
<u>総合経営学科</u>	4	290	-	1160	学士 (経営学)	1. 06	1. 02	-	令和2	Ē	引上	令和2年	年設置
大学全体	4	1800		7200		1. 03	1. 08	-	-		-		

大学の名称	成	蹊 大	学 大	学院	t		学生募集停止学科数	0	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数		0	備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度		年度		
理工学研究科	-	-	人 -	-	-	-	-	-	平成21	-			
理工学専攻(博士前期課程)	2	70	-		修士(理 工学)又 は修士	0. 83	0. 74	-	平成21	同上			
理工学専攻(博士後期課程)	3	10	-	30	(工学) 博士 (理 工学) 又 は博士 (工学)	0. 13	0. 10	-	平成21	同上			
経済経営研究科	-	-	-	-	-	-	-	-	平成19	-			
経済学専攻(博士前期課程)	2	6	-	12	修士 (経済学)	0. 24	0. 16	-	平成19	同上			
経済学専攻(博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (経済学)	0. 11	0. 00	-	平成19	同上			
経営学専攻(博士前期課程)	2	10	-	20	修士 (経営学)	0. 50	0. 50	-	平成19	同上			
経営学専攻(博士後期課程)	3	3	-	9	博士 (経営学)	0. 00	0. 00	-	平成19	同上			
法学政治学研究科	-	-	-	_	-	-	-	-	昭和45	-			
法律学専攻(博士前期課程)	2	8	-	16	修士 (法学)	0. 12	0. 25	-	昭和45	同上			
法律学専攻(博士後期課程)	3	4	-	12	博士 (法学)	0.00	0. 00	-	昭和47	同上			
政治学専攻(博士前期課程)	2	4	-	8	修士 (政治学)	0. 12	0. 00	-	昭和47	同上			
政治学専攻(博士後期課程)	3	2	-	6	博士 (政治学)	0. 00	0. 00	-	昭和48	同上			
文学研究科	-	-	_	_	-	_	-	-	昭和46	-			
英米文学専攻(博士前期課程)	2	8	-	16	修士 (文学)	0. 18	0. 12	-	昭和46	同上			
英米文学専攻(博士後期課程)	3	4	_	12	博士 (文学)	0. 16	0. 00	-	平成10	同上			
日本文学専攻(博士前期課程)	2	8	-	16	修士 (文学)	0. 49	0. 62	-	昭和46	同上			
日本文学専攻(博士後期課程)	3	4	-	12	博士 (文学)	0. 08	0. 25	-	平成3	同上			
社会文化論専攻(博士前期課程)	2	8	-	16	修士 (学術)	0. 24	0. 37	-	平成3	同上			
社会文化論専攻(博士後期課程)	3	4	-	12	博士 (学術)	0. 25	0. 50	-	平成3	同上			
大学院全体(博士前期課程)	2	122	-	244	-	0. 60	0. 56	-	-	-			
大学院全体(博士後期課程)	3	34	-	102	-	0.09	0. 11	-	-	-			

大学の名称	該当な	し。					学生募集停止学科数	0	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数			0	備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和4年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次	人		倍	倍							

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<経営学部 総合経営学科>

(1)一① 担当教員表

個人情報を含むため公表しません。(P.36~P.67)

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【令	和	2	年	度】	
N IJ	17 H	_	-	汉。	

()	引紙 B令2-2) のとおり。			

【令和3年度】

Γ	(別紙 B令3-2)のとおり。
ı	
ı	
ı	

_【令和4年度】
(別紙 B令4-2)のとおり。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
17	9
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				:	現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	准教授 講 師 助 教 計 助手 (A')		教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')		
14	9	0	0	23	0	23	3	1	1	28	0
(14)	(9)	(0)	(0)	(23)	(0)						
	現在(報告時)の	完成年度時	の状況			現在(報告時)の	完成年度時	の計画	
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C ')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
23	4	1	1	29	0	23	4	1	1	29	0
[9]	[△5]	[1]	[1]	[6]	[0]	[9]	[△5]	[1]	[1]	[6]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - · <u>「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、</u> 教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、

<u>「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入</u>するとともに、

- []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
- ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) 一③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	2	3
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) = 29 = 126.08 % 設置時の計画(A) = 23 = 126.08 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = <u>2</u> 7.14 % 現在(報告時)の状況(B)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C')</u> = 0 = #DIV/0! % 2 =

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後	壬補充状	況	京	就任辞退(未就任)の理由					
				必修	基礎演習		1								
				必修	経営専門演習	I	1								
				必修	経営専門演習	П	1								
1	准券拉	石井 裕明	R2. 3	必修	経営卒業研究	2	1		D0 0 01/+1-	+ 白.	- の理由のため粒红 (2)				
'	准教授	選択 マーケティング ① (2.5.51)17		31付け一身上の埋田のため辞仕(2)											
				選択	ブランド戦闘	<u>\$</u>	12			r 一身上の理由のため辞任 (2) の集計 (E) H数 (b) 3の合計数 (c)					
				選択	広告と市場		12								
				選択	戦略的問題解決型プロジェクト	演習A	12								
		合計	(D)					往	长任補充状況	の集計	(E)				
5	就任を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) + (b) + (c)	①の合	①の合計数(a)			十数(b))	③の合計数 (c)			
			必	修	4 科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
	1 人		選	択	4 科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
			自	由	0 科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
			į	†	8 科目	計	8	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)一②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	時期	^{必修・選択・自由の別} 担当予定科目		後	後任補充状況			辞任等の理由								
			該当なし																
			∆ =1	(5)							44	ななせるよう	の焦型	(0)					
	辞	任し		(F) 担当科目	 目数の合言	(a)	+ (b) + (c)	①の合	後任補充状況の集計(G)①の合計数(a)②の合計数(b)③の合計数(c)					上数(c	3)				
				必	修	0	科目	必修		0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
							択	0	科目	選択		0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
0		0	人	自	由	0	科目	自由		0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目			
				į	†	0	科目	計		0	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計(E)+(G)							
辞任等した教	担当科目数の合言	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合計	十数(b)		③の合計	数(c)	
		必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0 科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0 科目
1	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
		計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

(注)・(3)-1、(3)-2で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号 職 位 専任教員氏名 必修・選択			必修・選択・自由の別	· 自由の別 担当予定科目 後任補充状況			辞任等の理由								
	該当なし														
			Í	計			後任補充状況の集計								
	辞	任し	た教員数	担当科目数の合詞	† (a) +) + (b) + (c) ①の合計数 (a) ②の合計数 (b)				③の合計数 (c)					
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	0			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			, ,	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

担当予定となっていた科目は全て専任教員が担当しているため、教育上支障はない。								

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
認可時(令和元年)	該当なし。		該当なし。	該当なし。
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年)	l I		該当なし。	該当なし。
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年)			該当なし。	該当なし。

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

〈経営学部 総合経営学科〉

(1) 設置計画変更事項等

	設置	侍の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし。			

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)
- ① 実施体制
 - a 委員会の設置状況
- ① 実施体制
 - a 委員会の設置状況

FDについては、本学部では (別紙 B令4-3) のとおり、FD委員会を設置している。 また、SDについては、本学では学部ごとではなく全学体制で行っている。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

本学部のFD委員会については、令和3年度までは本学部、経済学部(令和2年度設置)及び経済学部(令和2年度学生募 集停止)合同で行ったが、令和4年度以降は本学部単体で年間16回開催する予定である。 また、委員会は、学部長、大学評議員、学科主任、教務委員長、教務副委員長の役職者等及び役職に就いていない本学 部専任教員のうちから学部長が指名する若干名で構成され、概ね全ての回に全構成員が参加している。

c 委員会の審議事項等

FD委員会の審議事項は、規則において、次のように定めている。

- (1) 本学部における教育活動の改善に関する事項
- (2) 学生による授業評価の結果分析及び活用に関する事項
- (3) FD活動の点検・評価に関する事項
- (4) その他学部長が必要と認めた事項

この定めに基づき、令和3年度のFD委員会では、次の事項についての審議等を行った。

- FD研修会の年間計画の策定
- · F D 研修会の内容策定、運営、報告
- · FD活動報告書
- ・FD委員会の開催日時
- 授業研究会
- ・ティーチングアウォード(教員顕彰)候補者選定、推薦
- 研究倫理
- ・授業評価アンケート関係(実施、結果の分析、セルフレビュー) ・シラバス関係(取りまとめ、第三者チェック)
- ・授業改善に向けた各種調査結果の活用、報告

② 実施状況

a 実施内容

上記のFD委員会で内容を策定したFD研修会について、令和3年度は、「オンデマンド型授業についての意見交換」を テーマとして実施した。その他、授業研究会(高橋史郎先生の担当科目「財務会計」)も実施した。

b 実施方法

FD研修会:オンライン形式及び動画配信

授業研究会:オンライン形式

c 開催状況(教員の参加状況含む)

FD研修:令和3年6月24日に実施した研修会には、ほぼ全員(46名)が参加した。

|授業研究会:令和3年6月28日の4限に実施した研究会には、4名が参加した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

F D 研修: リアルタイムならびにオンデマンド参加を設定し、ほぼ全員である46名が参加した。研修会を通じて、多くの参加者がオンデマンドによる授業配信方法を理解できた、大変参考になった、との回答が得られた。特に、オンデマンド形式でも、学生同士のディスカッション機会や教員からのフィードバックも実現できることが確認でき、有意義な 研修会となった

授業研究会:授業観察の直後に実施された授業研究会にて、下記の意見が出された。

- □ 他の教員の授業の進め方や工夫が理解できて参考になった
- □ zoom機能の活用方法を知ることができ、特にチャットを利用することでリモートでも学生が不安にならない環境づく りができることが分かった。
- □ オンラインでもCourse Powerとの併用で充実した授業を展開できることを学んだ。

いずれの参加者からも、有意義な機会であるとの声が挙がった。

[SD]

a 実施内容

成蹊大学SD(Staff Development)実施方針を定め(別紙 B令4-4)、これに基づき、毎年度、実施計画を策定し、実施 している。令和3年度は、全8回実施した。

研修テーマは、大学の教育研究活動及び教学マネジメントに関し、より適切かつ効果的な運営ができるよう、職員が必 要な知識及び技能を習得するとともに、その能力及び資質の向上をめざすという目的(方針)を達成するため、以下の いずれかに該当するものとする。

- ① 3つのポリシーに基づく本学の自己点検・評価と内部質保証に関するもの
- ② 教学マネジメントに関わる専門的職員の育成に関するもの
- 大学改革に関するもの
- 学生の厚生補導に関するもの
- ⑤ 業務領域の知見の獲得を目的とするもの(総務、財務、人事、企画、教務、研究等)
- その他(本学独自の業務に関するもの、時流に対応したもの等)

b 実施方法

令和3年度は、オンライン(Zoomを利用)、オンラインと一部対面を併用したハイフレックス及びオンデマンドで実施し

c 開催状況(教員の参加状況含む)

令和3年度に開催したSDは、次のとおりである。なお、参加者数については、教員・職員分け隔てなく参加募集をしてい ることもあり、分けての集計は行っていない。

第1回「新型コロナウイルス感染症対策について 一臨床の現場から、対面授業拡大と感染症対策の両立を考える一」

第2回「『企業は新卒採用において「学修成果」をどのように評価するのか』「成蹊大学の学修成果」及び「企業が 『大学が示す学修成果の情報』に期待すること」について」参加数:22名

第3回「本学における感染症対策について」(オンデマンド動画形式) 視聴者数:42名

第4回「大学におけるカルト宗教の勧誘とその対策について」参加数:70名(島根県立大学、西南学院大学との合同開 催)

- 第5回「アカデミック動画配信と著作権」参加数:44名
- 第6回「内部質保証と大学認証評価について」参加数:67名 第7回「大学生の自殺予防のために教職員ができることーコロナ禍の心理的影響を踏まえてー」参加数:49名
- 第8回「高校生が抱く「成蹊大学」のイメージ ~リクルート [進学ブランドカ調査] から~」参加数:43名
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期

大学全体として、前期末及び後期末に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果の集計後、学期ごとに大学ホームページにて公開している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項 ※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし。

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

経営学部総合経営学科の設置の趣旨・目的については、設置3年度目においては、特に次の3点の理由から、十分達成 しているものと思われる。

1 定員充足の状況

開設3年度目となる2022年度入試においては、入学定員290名のところ、一般入試、AO入試、各種推薦入試を通しての志願者数が3,638名(定員に対する志願者数:およそ12.5倍)、受験者数が3,493名、合格者数が916名(実質倍率はおよそ3.8倍)となった。

このことは、設置にあたり入学志願者の動向等の分析が適切になされた結果であるといえる。この結果、入学定員の 1.02倍にあたる298名の新入生を迎えることができ、経営学部在学者数(1年生~3年生)は、収容定員の1.06倍にあたる929名となった。

2 教員組織の変更

令和4年4月に1名が経済学部所属の教授から経営学部の教授へと配置転換を行った。また、1名が専任講師から准教授へと職位変更を行い、1名が定年退職に伴い専任教授から特別任用教授へと職位変更を行った。この結果、経営学部総合経営学科の専任教員は、教授23名(特任教授2名を含む)、准教授3名、専任講師1名、助教1名の28名体制となった。なお、令和5年4月に1名の准教授の採用が決定している。

3 学部運営等

一昨年度と昨年度は新型コロナウイルスの影響から、当初予定していた集合形式のガイダンス、対面形式での授業等を行うことができなかった。令和4年度においては、受講者が150人を超える授業は例外的にオンデマンド方式で授業が行われているものの、それ以外の授業はすべて対面形式で行われている。オンデマンド方式の授業の場合でも、大学全体としてオンデマンド方式の授業の整備を進めたことに加えて、かつ本学部教員および本学部の教学を支援する教務部を中心とした事務部門の多大なる努力により、対面形式で行うものと遜色なく授業が行われており、本学部の設置の趣旨・目的に掲げた教育から逸れることがなく、学部の運営は順調に進められている。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期

大学全体の自己点検・評価報告書として、令和6年度はじめ(認証評価結果受領後)に公表予定(令和4年度に報告書 を作成し、令和5年度に公益財団法人大学基準協会での認証評価を受ける予定)。

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定(令和6年4月を予定)

③ 認証評価を受ける計画

令和5年度に公益財団法人大学基準協会による認証評価を受ける予定である。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0 1	設置計画履行状況報告	書(令和4年度)	
а	公表予定の有無	[有 • 無]	
≪ a b	で「有」の場合≫ 公表(予定)時期 公表方法	[調査結果公表後 1 ヶ月以内 ・ 公表後 2 ~ 3ヶ月以内 公表後 3ヶ月以降][ヴェブサイトへの掲載 ・ その他 ())]	
	ムなガム で公表「無」の場合≫		
d	公表しない理由	[

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。